令和三年度

裾野の教育

裾野市教育委員会

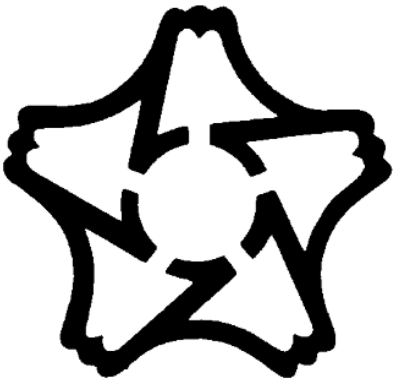
市民憲章

わたくしたち裾野市民は、麗峰富士のもとその気高く美しい姿のように人間性豊かな平和都市を理想としてこの憲章を定めます。

一、働くことに喜びをもち、明るく健康なまちをつくります。
一、思いやりの心で、住みよいまちをつくります。
一、秩序をまもり、平和で安全なまちをつくります。
一、恵まれた自然を大切にし、美しいまちをつくります。
一、伝統を生かし、創造性をつちかい、文化のまちをつくります。

市章のいわれ

スソノの「ス」を星型に5つ組み合わせ、外側の結合部は日本の象徴でもある富士の霊峰を型どっている。スを5つ組み合わせたのは、富士の裾野の旧5か村が固く団結することを表わし、中央の円は、平和に栄えることを表わしたものである。



市の木
杉

幹が直立していることから「す（直）き（木）」の名で呼び習わされ、スギになった。まっすぐに、素性よくすくすく育ち、新生裾野市にふさわしい木である。樹木のなかでも、長い寿命を誇っている。

（昭和47年9月22日制定）

市の鳥
うぐいす

早春、梅の花が咲くころ「ホーホケキョ」と美しく鳴くところから、「春告鳥」の別名がある。雀よりやや小さく、冬には庭の垣根などで「チャッチャッ」と笹鳴きも聞かせる。

（昭和47年9月22日制定）

市の花
アシタカツツジ

愛鷹山や天子岳の標高　800m～1,500m の辺りに自生する珍しいツツジ。5月下旬から6月にかけて、紅紫色の花を開かせる。市の文化財にも指定されている落葉低木である。

（昭和47年9月22日制定）

目　　次

Ⅰ　裾野市の概要

１　位置・自然・市の概要　1

２　市の変遷　1

３　市の人口　2

Ⅱ　教育行政

１　教育委員会　3

２　教育委員会の組織　5

３　教育予算　6

Ⅲ　裾野市の目指す教育

１　裾野市教育振興基本計画　9

２　第２期教育振興基本計画に基づく事業　12

Ⅳ　学校教育

１　小学校　18

２　中学校　38

３　幼稚園　50

Ⅴ　　各種施設一覧　64

裾　野　市　歌

作詩　　遠藤　佐市郎
作曲　　勝又　勝右衛門
補作曲　服部　正

1. 富士の高嶺を北にして
　愛鷹山や、箱根山
　西に東にそびえ立ち
　朝日、夕日に照り映（は）ゆる
　大いなるかな　わが天地
　壮んなるかな　わが裾野

2. 東海一の名どころに
　わが裾野市は生まれ出（い）で
　世代のなやみ余所（よそ）にして
　理想の郷（くに）に進みゆく
　大いなるかな　わが天地
　壮んなるかな　わが裾野

Ⅰ　裾野市の概要

1　位置・自然・市の概要

市役所の位置・標高は次の通りである。

緯度北緯	北緯 35 度 10'22"
経度東経	東経 138 度 54'36"
標　　高	126.2m
市内最低標高地点	78m
市内最高標高地点	2,169m
広ぼう　東西	23.5km
南北	23.0km

裾野市は静岡県の東部に位置し、麗峰富士の裾野に広がり、東に箱根の山々、西に愛鷹連山と自然豊かな工業のまちとして発展しています。

面積は 138.12 平方キロメートル、人口は 50,770 人（R3.4.1 現在）で、便利な交通網と気候温暖で水と緑に恵まれた、自然と産業の調和するまちです。

また、平成 7 年には『健康文化都市』を宣言し、「すがすがしく、すこやかに、たすけあいに生きるまちづくり」を目指しています。

次に区域をみると、東は箱根山の分水嶺で、神奈川県箱根町と接し、南は愛鷹山及び箱根山のすそ野で、長泉町（南西）・三島市（南東）に接しています。また西は愛鷹山の越前岳・呼子岳・位牌岳で富士市と、北は大野原で御殿場市と接しています。

2　市の変遷

1889 年 2 月 1 日	佐野駅（現裾野駅）開設
1889 年 4 月 1 日	町村制施行に伴い 24 か村が整理統合され、駿東郡須山村・富岡村・深浪村・小泉村が成立する。
	須山村（変更なし） 御宿村・下和田村・今里村・上ヶ田村・金沢村・葛山村・千福村・大畑村・定輪寺村→富岡村 深良村・岩波村→深浪村 佐野村・水窪村・伊豆島田村・二ッ屋新田・石脇村・富沢村・茶畑村・平松新田・麦塚村・公文名村・久根村・稲荷村→小泉村
1890 年 10 月 10 日	小泉村から泉村が分立。
1891 年 6 月 11 日	深浪村が深良村に改称。
1915 年 4 月 14 日	佐野駅が裾野駅に改称。
1944 年 12 月 8 日	岩波駅開業。
1952 年 4 月 1 日	小泉村と泉村が合併、裾野町となる。
1956 年 9 月 30 日	深良村が裾野町に編入。
1957 年 9 月 1 日	富岡村・須山村が裾野町に編入。
1971 年 1 月 1 日	市制施行。（県下 20 番目、31,846 人）
1992 年 11 月 26 日	人口 50,000 人を達成する。
2011 年 1 月 1 日	市制施行 40 周年
2021 年 1 月 1 日	市制施行 50 周年

3　市の人口

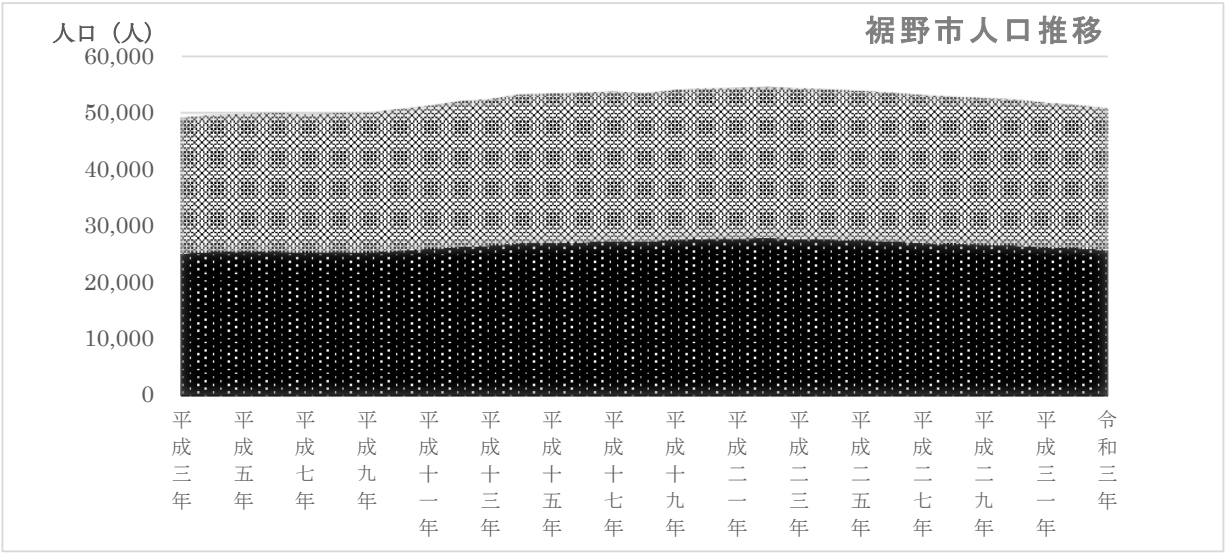
世帯数	人口（人）		
（世帯）	男	女	合計
21,786	25,769	25,001	50,770

（令和３年４月１日現在・外国人登録者含む）

住民登録人口及び世帯の推移

各年４月１日現在

	人　口			対前年増加数	男女比（男：女）	世帯数	人口密度（1k㎡につき）
	総　数	男	女				
平成３年	49,087	25,192	23,895	593	51.32：48.68	15,076	355.27
平成４年	49,577	25,464	24,113	490	51.36：48.64	15,437	358.81
平成５年	49,743	25,467	24,276	166	51.2：48.8	15,602	360.01
平成６年	49,981	25,567	24,414	238	51.15：48.85	15,868	361.74
平成７年	49,726	25,379	24,347	△255	51.04：48.96	15,867	359.89
平成８年	49,895	25,488	24,407	169	51.08：48.92	16,017	361.11
平成９年	49,955	25,395	24,560	60	50.84：49.16	16,182	361.55
平成10年	50,578	25,660	24,918	623	50.73：49.27	16,543	366.06
平成11年	51,193	25,949	25,244	615	50.69：49.31	17,040	370.51
平成12年	52,017	26,340	25,677	824	50.64：49.36	17,592	376.47
平成13年	52,368	26,550	25,818	351	50.7：49.3	17,920	379.01
平成14年	53,235	27,013	26,222	867	50.74：49.26	18,603	385.29
平成15年	53,363	27,002	26,361	128	50.6：49.4	18,819	386.21
平成16年	53,577	27,147	26,430	214	50.67：49.33	19,171	387.76
平成17年	53,706	27,365	26,341	129	50.95：49.05	19,487	388.70
平成18年	53,436	27,281	26,155	△270	51.05：48.95	19,803	386.74
平成19年	54,012	27,621	26,391	576	51.14：48.86	20,309	390.91
平成20年	54,281	27,799	26,482	269	51.21：48.79	20,717	392.86
平成21年	54,377	27,830	26,547	96	51.18：48.82	20,998	393.55
平成22年	54,561	27,904	26,657	184	51.14：48.86	21,088	394.88
平成23年	54,267	27,721	26,546	△294	51.08：48.92	21,042	392.76
平成24年	54,098	27,642	26,456	△169	51.1：48.9	21,096	391.53
平成25年	53,814	27,460	26,354	△284	51.03：48.97	21,149	389.48
平成26年	53,582	27,333	26,249	△232	51.01：48.99	21,314	387.80
平成27年	53,078	27,020	26,058	△504	50.91：49.09	21,291	384.29
平成28年	52,824	26,898	25,926	△254	50.92:49.08	21,456	382.45
平成29年	52,590	26,711	25,879	△ 234	50.79：49.21	21,564	380.76
平成30年	52,332	26,574	25,758	△ 258	50.78：49.22	21,690	378.89
平成31年	51,707	26,248	25,459	△ 625	50.76：49.24	21,636	374.36
令和２年	51,347	26,116	25,231	△ 360	50.86：49.14	21,711	371.76
令和３年	50,770	25,769	25,001	△577	50.76：49.24	21,786	367.58



Ⅱ　教育行政

1　教育委員会

教育長
岩佐　晃伸

委員
眞田　平芳

委員
桃井　昭一

委員
渡邉　すみ枝

委員
庄司　伸子

委員
杉田　博道

令和３年４月１日　現在

職　　名	氏　　名	職　業	任期満了日
教　育　長	岩 佐 晃 伸	公　務　員	R6.3.31
委　　員	眞 田 平 芳	農　　業	R6.9.30
委　　員	桃 井 昭 一	自　営　業	R5.9.30
委　　員	渡邉すみ枝	会　社　員	R4.9.30
委　　員	庄 司 伸 子	幼稚園教員	R6.9.30
委　　員	杉 田 博 道	住　　職	R3.9.30

【歴代教育委員長】

※　市制施行以後

歴代順	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	原　隆二	昭和 39 年 10 月 1 日	昭和57 年 9 月 30 日
2 代	二ノ宮　正元	昭和 57 年 10 月 1 日	昭和61 年 9 月 30 日
3 代	渡邊　藤男	昭和 61 年 10 月 1 日	平成 7 年 10 月 26 日
4 代	長岡　安成	平成 7 年 10 月 26 日	平成 8 年 9 月 30 日
5 代	松井　圭子	平成 8 年 10 月 1 日	平成10 年 9 月 30 日
6 代	杉山　勝彦	平成 10 年 10 月 1 日	平成12 年 9 月 30 日
7 代	西川　久雄	平成 12 年 10 月 1 日	平成16 年 9 月 30 日
8 代	諸井　章	平成 16 年 10 月 1 日	平成17 年 9 月 30 日
9 代	勝田　範子	平成 17 年 10 月 1 日	平成18 年 9 月 30 日
10 代	小林　靖幸	平成 18 年 10 月 1 日	平成19 年 9 月 30 日
11 代	勝又　美代子	平成 19 年 10 月 1 日	平成23 年 9 月 30 日
12 代	諸井　章	平成 23 年 10 月 1 日	平成25 年 9 月 30 日
13 代	桃井　昭一	平成 25 年 10 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日

平成 27 年 4 月 1 日　地教行法改正により委員長廃止

【歴代教育長】

※　市制施行以後

歴代順	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	遠藤　一夫	昭和 43 年 10 月 16 日	昭和46 年 3 月 28 日
2 代	芹沢　茂一	昭和 46 年 5 月 2 日	昭和55 年 9 月 30 日
3 代	土屋　明正	昭和 55 年 10 月 1 日	昭和63 年 9 月 30 日
4 代	芹澤　仁	昭和 63 年 10 月 1 日	平成 9 年 9 月 20 日
5 代	三井　満	平成 9 年 10 月 21 日	平成12 年 9 月 30 日
6 代	羽田　久	平成 12 年 10 月 1 日	平成19 年 9 月 30 日
7 代	田村　吉章	平成 19 年 10 月 1 日	平成25 年 10 月 31 日
8 代	風間　忠純※	平成 25 年 12 月 2 日	令和 3 年 3 月 31 日
9 代	岩佐　晃伸	令和 3 年 4 月 1 日	現在

※平成 27 年 4 月 1 日より改正地教行法に基づく「新教育長」に就任

【歴代教育委員】

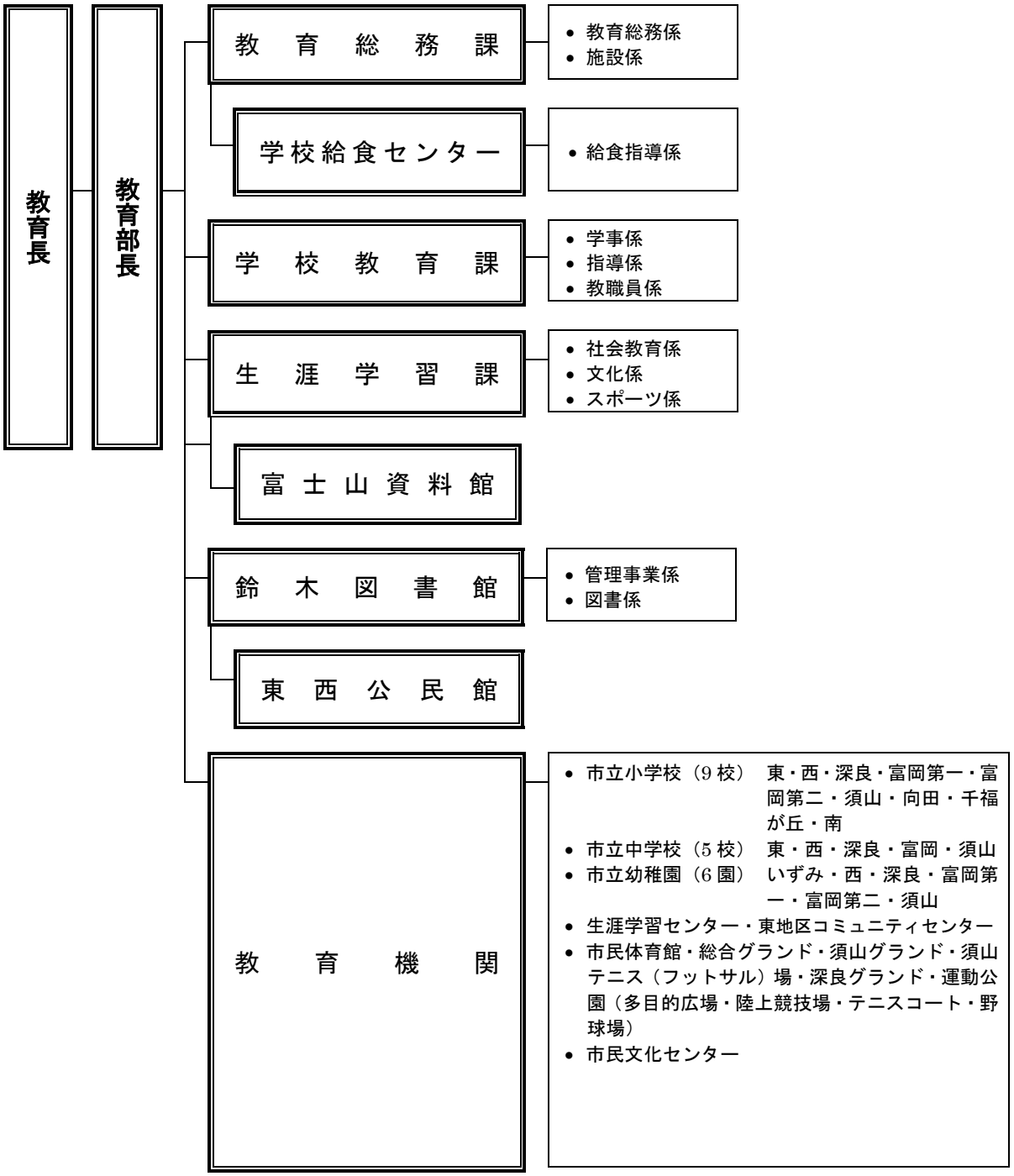
※　町制施行以後

氏名	就任日	退任日
清水 胤夫	S27.11.1	S29.9.30
渡辺 賀春	S27.11.1	S31.10.12
渡辺 義雄	S27.11.1	S31.2.23
横山 唯平	S27.11.1	S29.9.30
菅沼 義根	S27.11.1	S31.1.6
市川 豊栄	S30.2.1	S31.10.12
服部 誠吾	S30.2.1	S31.10.12
渡辺 義雄	S31.3.29	S31.10.12
鈴木 芳雄	S31.10.10	S36.4.26
藤谷 佐一	S31.10.13	S32.10.12
小林 薫夫	S31.10.13	S43.9.30
小松 静恵	S31.10.13	S35.2.21
渡辺 与作	S32.10.25	S38.9.19
清水 たみ	S33.10.17	S41.9.30
土屋 英	S35.2.22	S35.9.30
杉山 織恵	S36.5.26	S38.8.26
土屋 務	S35.10.1	S39.9.30
遠藤 佐市郎	S38.9.20	S38.12.10
原 隆二	S38.10.1	S58.9.30
岩瀬 國男	S39.9.26	S43.9.30
勝田 利夫	S39.10.1	S55.9.30
二ノ宮 正元	S41.10.1	S61.9.30
遠藤 一夫	S43.10.1	S46.3.28
土屋 昌也	S44.10.1	S56.9.30

氏名	就任日	退任日
芹沢 茂一	S46.5.2	S55.10.30
土屋 明正	S55.10.1	S63.9.30
長岡 安成	S55.10.1	H8.9.30
松井 圭子	S56.10.1	H13.9.30
渡邊 藤男	S58.10.1	H8.9.30
勝又 二郎	S61.10.1	H6.9.30
芹澤 仁	S63.10.1	H9.9.20
杉山 勝彦	H6.10.1	H13.9.30
羽田 久	H8.10.1	H19.9.30
西川 久雄	H8.10.1	H16.9.30
三井 満	H9.10.7	H12.9.30
立川 治俊	H12.10.1	H16.9.30
勝田 範子	H13.10.1	H22.9.30
諸井 章	H13.10.1	H25.9.30
勝又 美代子	H16.10.1	H24.9.30
小林 靖幸	H16.10.1	H24.9.30
田村 吉章	H19.10.1	H25.10.31
桃井 昭一	H20.10.1	現職
渡邉 すみ枝	H22.10.1	現職
眞田 平芳	H24.10.1	現職
庄司 伸子	H24.10.1	現職
杉田 博道	H25.10.1	現職
風間 忠純	H25.12. 2	H27.3.31

２　教育委員会の組織

（令和３年４月１日現在）



※幼稚園については、市長部局に補助執行。担当課は、こども未来課。

3　教育予算

（1）令和 3 年度歳出予算額（一般会計）

〔単位：千円〕

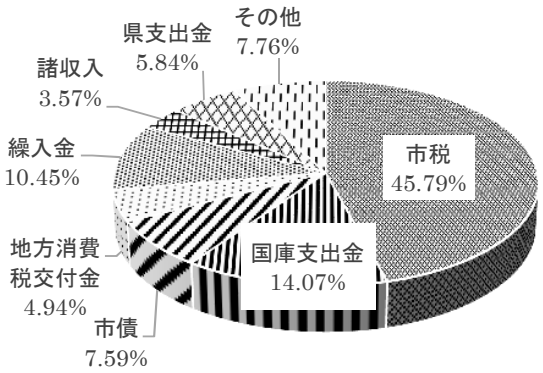
区　　分	令和 3 年度 当初予算額 （A）	令和 2 年度 当初予算額 （B）	平成 31 年度 当初予算額 （C）	比較増減	
				（A）－（B）	（A）－（C）
一般会計	19,814,000	21,160,000	21,353,000	-1,346,000	-1,539,000
教育費	2,447,829	2,663,126	2,989,242	-215,297	-541,413
教育費の割合	12.35%	12.59%	14.00%		

（2）令和 3 年度歳入歳出予算の構成

【歳　入】

款	金額（千円）	割合
市税	9,072,000	45.79%
国庫支出金	2,788,138	14.07%
市債	1,503,600	7.59%
地方消費税交付金	979,200	4.94%
繰入金	2,070,251	10.45%
諸収入	706,915	3.57%
県支出金	1,157,206	5.84%
使用料及び手数料	152,414	0.77%
繰越金	200,000	1.01%
地方譲与税	197,787	1.00%
分担金及び負担金	82,111	0.41%
地方交付税	344,700	1.74%
ゴルフ場利用税交付金	48,000	0.24%
寄付金	126,341	0.64%
配当割交付金	35,200	0.18%
法人事業税交付金	95,000	0.48%
株式等譲渡所得割交付金	23,800	0.12%
地方特例交付金	100,934	0.51%
財産収入	36,403	0.18%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	55,000	0.28%
交通安全対策特別交付金	10,000	0.05%
環境性能割交付金	22,000	0.11%
利子割交付金	7,000	0.04%
合　計	19,814,000	

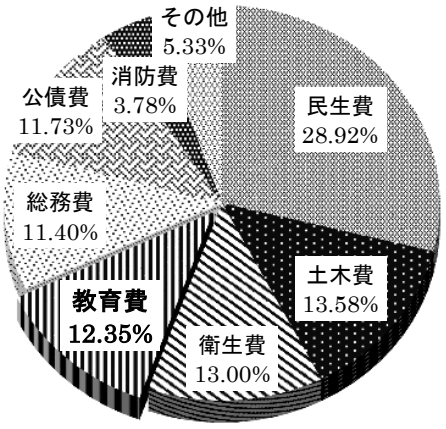
令和 3 年度　当初歳入予算
（歳入：19,814,000 千円）



【歳　出】

款	金額（千円）	割合
議会費	187,234	0.94%
総務費	2,240,839	11.31%
民生費	5,730,069	28.92%
衛生費	2,575,386	13.00%
労働費	295,399	1.49%
農林水産業費	308,162	1.56%
商工費	208,516	1.05%
土木費	2,690,195	13.58%
消防費	748,731	3.78%
教育費	2,447,829	12.35%
災害復旧費	25,037	0.13%
公債費	2,324,750	11.73%
諸支出金	1,853	0.01%
予備費	30,000	0.15%
合　計	19,814,000	

令和 3 年度　当初歳出予算
（歳出：19,814,000 千円）



（３）教育予算内訳

年度	令和３年度			令和２年度			R2～R3 年度
項目	当初予算額 千円	構成比 %	費目内の構成比 %	当初予算額 千円	構成比 %	費目内の構成比 %	伸率（△減）%
教育総務費	374,829	15.3%		376,939	14.2%		△ 0.6 %
教育委員会費	1,974		0.5%	1,985		0.5%	△ 0.6 %
事務局費	171,776		45.8%	170,264		45.2%	0.9 %
教育指導費	188,371		50.3%	193,278		51.3%	△ 2.5 %
育英奨学金貸付事業費	12,708		3.4%	11,412		3.0%	11.4 %
小学校費	570,611	23.3%		678,209	25.5%		△ 15.9 %
学校管理費	550,721		96.5%	657,672		97.0%	△ 16.3 %
教育振興費	19,890		3.5%	20,537		3.0%	△ 3.2 %
学校建設費	0		0.0%	0		0.0%	0.0 %
中学校費	447,280	18.3%		516,019	19.4%		△ 13.3 %
学校管理費	430,273		96.2%	485,800		94.1%	△ 11.4 %
教育振興費	17,007		3.8%	30,219		5.9%	△ 43.7 %
学校建設費	0		0.0%	0		0.0%	- %
幼稚園費	499,285	20.4%		452,829	17.0%		10.3 %
幼稚園費	499,285		100.0%	452,829		100.0%	10.3 %
社会教育費	365,106	14.9%		419,243	15.7%		△ 12.9 %
社会教育総務費	183,517		50.3%	177,008		42.2%	3.7 %
公民館費	8,228		2.3%	8,757		2.1%	△ 6.0 %
文化財保護費	4,518		1.2%	4,353		1.0%	3.8 %
青少年補導センター費	1,304		0.4%	1,412		0.3%	△ 7.7 %
富士山資料館費	8,424		2.3%	8,590		2.0%	△ 1.9 %
市民文化センター費	113,518		31.1%	166,933		39.8%	△ 32.0 %
図書館費	45,597		12.5%	52,190		12.4%	△ 12.6 %
保健体育費	190,718	7.8%		219,887	8.3%		△ 13.3 %
保健体育総務費	34,074		17.9%	46,015		20.9%	△ 26.0 %
体育施設費	156,644		82.1%	173,872		79.1%	△ 9.9 %
教育費合計	2,447,829	100.0%		2,663,126	100.0%		△ 8.1 %

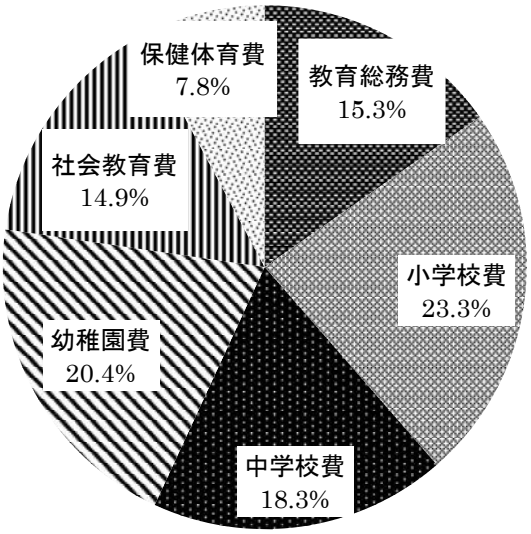
【教育費以外の教育委員会管轄費目】

年度	令和３年度			令和２年度			R2～R3 年度
項目	当初予算額 千円	構成比 %	費目内構成比 %	当初予算額 千円	構成比 %	費目内構成比 %	伸率（△減）%
民生費	84,886	100%		86,548	100%		△1.9 %
放課後児童対策事業費	84,886		100.0%	86,548		100.0%	
商工費				401	100%		△100.0 %
キャンプ場管理費	R3 年度より廃目			401		100.0%	
総計	84,886			86,949			△2.4 %

（４）教育費各項の予算額

項目	当初予算額	構成比
	千円	%
教育総務費	374,829	15.3%
小学校費	570,611	23.3%
中学校費	447,280	18.3%
幼稚園費	499,285	20.4%
社会教育費	365,106	14.9%
保健体育費	190,718	7.8%
教育費合計	2,447,829	100.0%

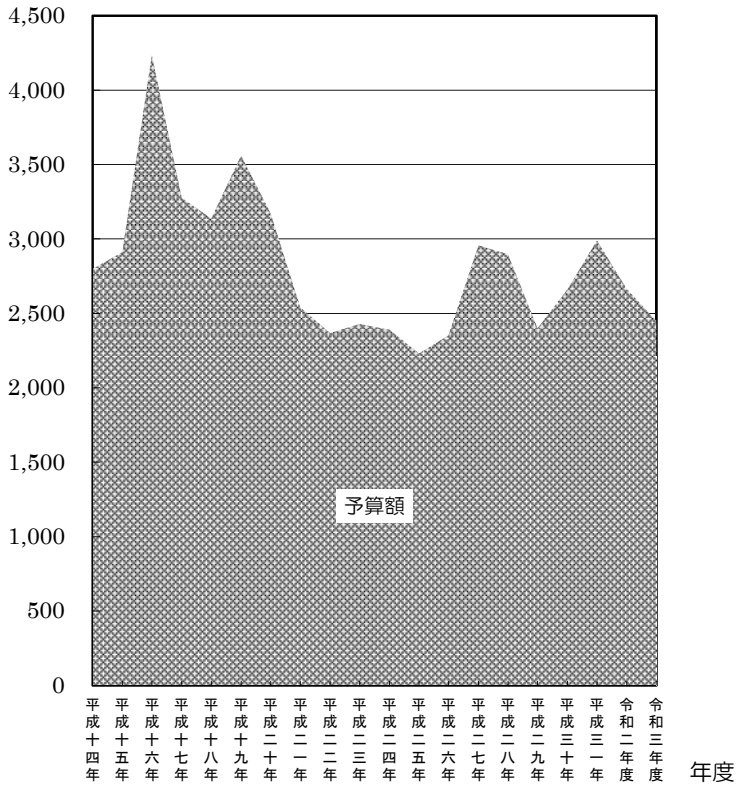
令和３年度　当初歳出予算
（歳出：2447,829 千円）



（５）教育費の推移

年度	予算額
平成 14 年度	2,798
平成 15 年度	2,911
平成 16 年度	4,233
平成 17 年度	3,274
平成 18 年度	3,136
平成 19 年度	3,559
平成 20 年度	3,170
平成 21 年度	2,540
平成 22 年度	2,367
平成 23 年度	2,427
平成 24 年度	2,388
平成 25 年度	2,229
平成 26 年度	2,353
平成 27 年度	2,956
平成 28 年度	2,896
平成 29 年度	2,400
平成 30 年度	2,660
平成 31 年度	2,989
令和 2 年度	2,663
令和 3 年度	2,448

教育費の推移（単位：百万円）



Ⅲ　裾野市の目指す教育

１　裾野市教育振興基本計画

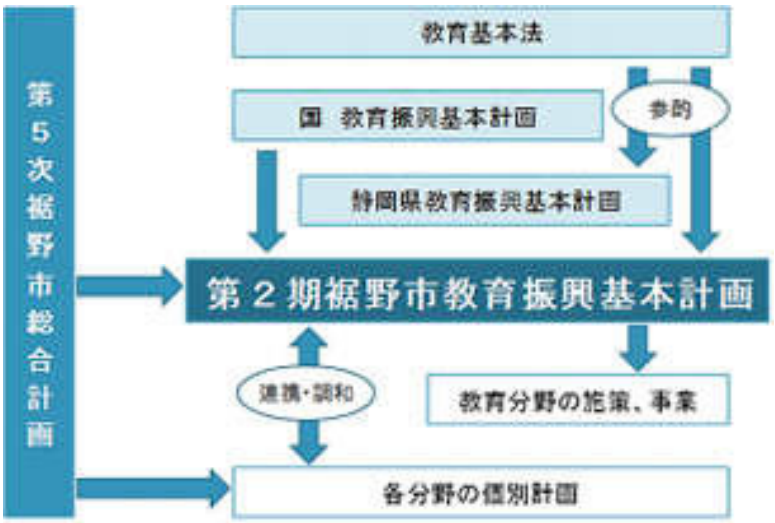
（１）　教育振興基本計画の趣旨

教育基本法第１７条第2項基づき、本市の実情に合わせた中長期的に取り組むべき教育施策を示すものとします。

平成27年3月に策定した「裾野市教育振興基本計画」の基本理念を引き継ぎつつ現行計画の進行状況を踏まえた課題や社会の変化を見据えた課題等へ対応していく計画を策定します。

（２）　計画の位置づけ

◆教育基本法に基づく教育振興基本計画
◆本市の教育行政推進の総合的計画
◆社会情勢の変化などに伴い柔軟に対応する



（３）　計画の期間

この計画は、第5次裾野市総合計画前期基本計画の計画期間（令和3年度～7年度）との整合性を図るため、令和3年度から令和7年度までの5カ年の計画とします。

なお、本計画は教育環境の変化等に柔軟に対応するため、計画期間中でも見直しを図ることもあります。

（４）　裾野市が目指す教育の姿

基本理念

学びあい、高めあいながら、人間性豊かに未来を目指す人づくり

平成 27 年３月に策定された裾野市教育振興基本計画においては「学びあい、高めあいながら、人間性豊かに未来を目指す人づくり」を裾野市の教育全ての分野における基本理念とされておりました。

第１期教育振興基本計画においては「人づくり」を一貫とした取り組みとしながら、それぞれの「学び」の質をさらに高めることを目指してきました。第２期裾野市教育振興基本計画においても共に学び合い、それぞれの「学び」の質をさらに高めることを目指し、時代を担う子どもたちが豊かな人間性と生きる力を育てること、地域資源を活用した地域教育、一人一人を大切にする「人づくり」を推進していくことが重要であるため、引き続き、「学びあい、高めあいながら、人間性豊かに未来を目指す人づくり」を基本理念とします。

基本方針

方針１　すすめます。生きる力の育成
（未来を担う子どもたちのために）

方針２　そだてます。郷土を愛し自ら学ぶ人
（市民一人一人の学びを深めるために）

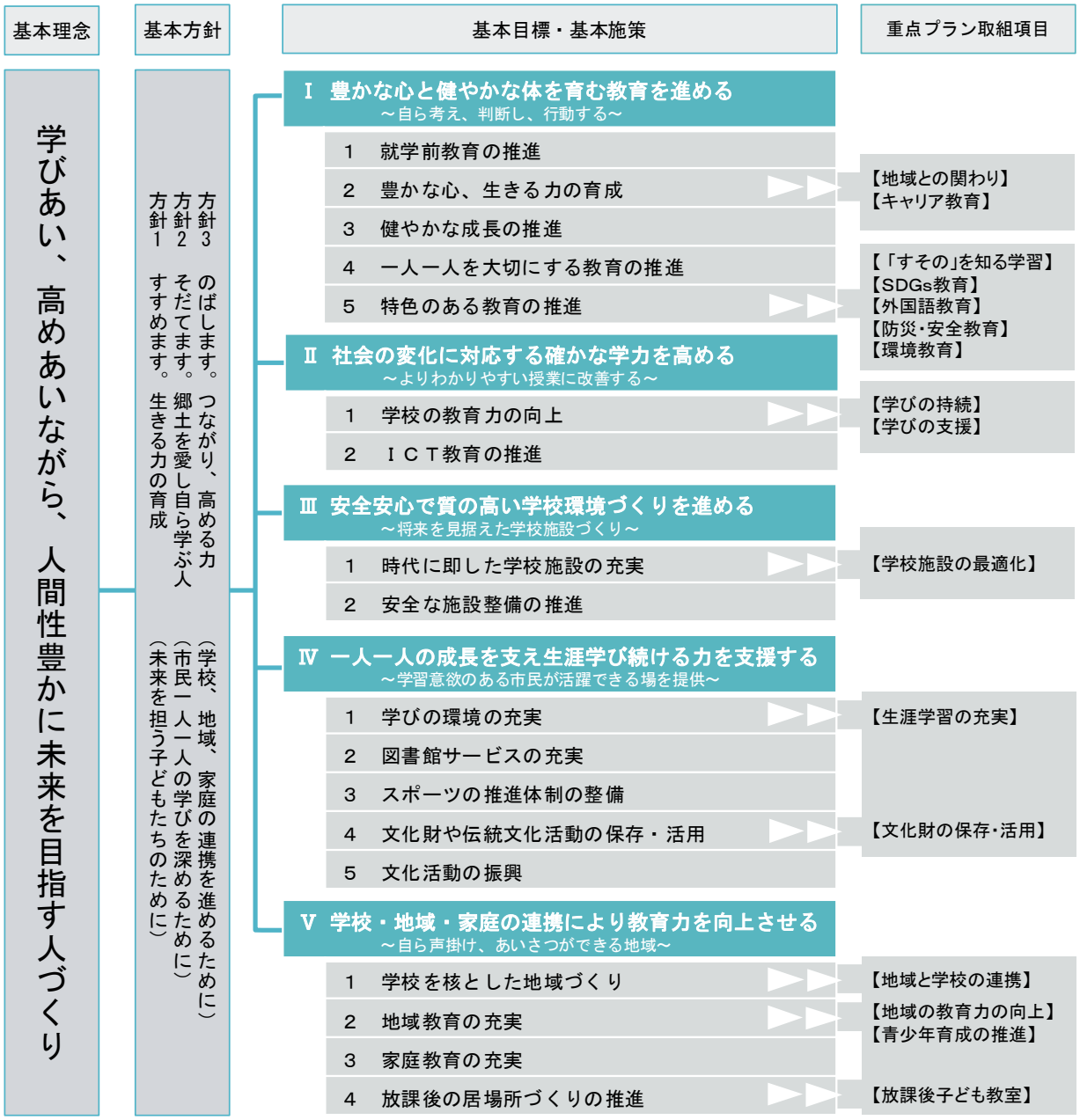
方針３　のばします。つながり、高める力
（学校、地域、家庭の連携を進めるために）

○**未来を担う子どもたち**が自分自身や周囲の人々、地域社会のことを広く考え、将来の夢を持ち、たくましく**生きる力**の育成を目指します。これからの社会を生きていくための基礎となる確かな学力、心身共に健康で豊かな感性と人間性を身に付けます。また、ＡＩなどの技術革新が進む Society5.0 という新たな時代に対応するためにも、ＩＣＴ教育を進め、生活を切り拓き未来を**生きる力**を育てます。

○**市民一人一人が自ら**進んで文化芸術活動、スポーツ活動を推進し、ふれあいの場を増やし**学び**の輪を広げます。また、**郷土**「すその」に愛着を持ち、地域と関わりながらコミュニケーションスキルを身に付けるとともに、地域コミュニティを育てます。

○子どもたちが地域活動を通して、様々な年代とつながり、地域の人たちも一緒に学び、高め合い、よりよく成長していくための地域コミュニティを形成、活性化させます。一人一人が地域社会全体を学びの場としてとらえ、生涯学習活動を地域づくりに生かし、それぞれに地域愛を育みます。

（５）　計画の体系と重点プラン



２　第２期教育振興基本計画に基づく事業　・・・重点項目

基本目標　Ⅰ　豊かな心と健やかな体を育む教育を進める

基本施策	主な取組	具体的な取組	担当課
１　就学前教育の推進	⑴幼児教育	・幼児施設整備基本構想に基づく統合、認定こども園化、民営化、複合化等幼児施設の機能充実を図る。 ・関係機関と連携し特別支援を実施する。 ・巡回相談事業を実施する。 ・職場内研修、各種研修会参加等により教諭・保育士の資質向上を図る。 ・運営に関する各種補助制度の適用を図る。 ・公私立、幼保の交流事業の実施並びに就学に向けての小学校との情報共有を図る。 ・保育園・幼稚園等に外国語指導助手を派遣し、会話とコミュニケーション能力を培う。 ・様々な体験を通じ、地域との交流を促進する。	こども未来課
	⑵子育て支援	・ファミリーサポートセンターとして、児童の預かりの援助を受けたい者と当該援助を行いたい者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う。 ・母親クラブの事業費を補助する。 ・母親団体や市内企業の協力による子育てイベントを開催する。 ・一時預かり事業の実施と補助。 ・休日保育、病後児保育等の各種事業に対する補助。 ・幼稚園の預かり保育を実施する。 ・小学生一時預かり事業を実施する。 ・子育て支援センターの施設運営費補助を実施する。	こども未来課・子育て支援課
２　豊かな心、生きる力の育成	⑴ほんものとふれあう学習	・普段なかなかふれることができない文化芸術やアスリート等の講話等を計画的に実施する。 ・子どもたちの心をゆさぶり、自らなりたい自分を見つめなおすきっかけとなるように各校で工夫して取り組む。	学校教育課
	⑵地域との関わり	・コミュニティ・スクール推進委員会を開催し、各学校からの課題や先行導入校の実践を共有し、学校と地域が連携・協働した学校づくりについて協議する。	学校教育課
	⑶読書活動	・鈴木図書館と連携した「学級文庫パック」の利用拡大を推進する。 ・各小中学校図書室の図書館運営に関する研修会を開催する。 ・鈴木図書館と連携し、読んだ本の記録を積み上げる仕組みを構築する。	学校教育課
	⑷道徳教育	・豊かな体験活動を生かし、地域の活躍した人を紹介するなど特色のある道徳教育を実施する。 ・道徳教育について学校だより、市公式ウェブサイト等による家庭への積極的な情報発信をする。	学校教育課

	⑸キャリア教育	・地元企業の協力によるキャリア教育を推進する。	学校教育課
３　健やかな成長の推進	⑴体力向上	・小学校においては、１校１運動を継続的に実施する。学校独自の種目がない場合は、静岡県体力アップコンテストの種目の中から選択して実施する。 ・中学校においては、部活動の在り方を検討しながら、充実を図る。	学校教育課
	⑵生活習慣	・早寝、早起き、朝ごはん等の基本的生活習慣が身につくように指導、支援する。 ・家庭状況を踏まえ、厳しい状況下にある場合には、学校と各機関とで連携を図る。	学校教育課
	⑶給食・食育	・衛生管理を徹底し安全安心な給食を実施する。 ・食に関する指導の全体計画に基づいた食育活動を実施する。 ・給食に地域の産物を活用し地場産物への理解を深める機会を設ける。 ・食器入替事業を実施する。 ・給食施設、設備の維持補修を行う。	給食センター
	⑷健康	・児童生徒の健康診断を実施する。 ・健康や体に関する知識を深めるために、薬学講座を実施したり、ゲーム等の依存症に対する研修を実施したりする。 ・家庭と連携した健康指導を行い、状況によっては外部機関との連携を図る。	学校教育課
４　一人一人を大切にする教育の推進	⑴不登校児童生徒・いじめ対策	・いじめの定義について改めて周知し、だれにでも起こりうるものとして、学校での積極的な認知といじめられた子供たちに寄り添った支援体制の強化を図る。 ・新規不登校を出さないために、生徒指導部から未然防止策を発信するとともに、各校で組織的な対応が図られるように、SSW の活用を進める。 ・不登校児童生徒に対する支援体制の強化を図り、ネットワーク会議等で事例検討していく。（ふれあい教室、SC、SSW、外部機関との連携構築） ・SOS の出し方教育を継続的に実施し、悩みを抱える子どもたちが発信できる体制を整える。	学校教育課
	⑵園・学校間連携	・幼保等と小学校で園児と児童の交流を推進する。 ・スタートカリキュラムの作成を推進する。	学校教育課・こども未来課
	⑶特別支援教育	・特別支援学級担任や通級指導担当者との連携を深め、通常学級における支援や就学相談に係る具体的な取組を教員全体に広げる。	学校教育課
	⑷経済的支援	・経済的な理由により就学な困難と認められる児童生徒の保護者に対して、学用品や給食費などについて援助する。 ・新入学用品費は入学前支給に努める。 ・就学援助・就学奨励事業の継続し、制度を周知する。 ・学ぶ意欲を持った子どもたちを支援するための育英奨学金事業を継続し、制度を周知する。	教育総務課・学校教育課

５　特色のある教育の推進	⑴「すその」を知る学習	・市内の企業等と連携し、自主的に地域を探求し理解を深める取り組みを推進する。 ・市の魅力などを子供たちに伝えるための郷土読本の活用と、編集の準備をする。	学校教育課
	⑵ＳＤＧｓ教育	・人権に関する理解を深め、自他ともに大切にする心情を育む取り組みを実施する。	学校教育課
	⑶）外国語教育	・質の良いＡＬＴや派遣業者を選択する。 ・生きた外国語活動を通してコミュニケーション能力を育成する。	学校教育課
	⑷防災・安全教育	・地震に限らず、洪水や富士山噴火を想定しながら防災教育、避難訓練を実施し、地域と連携した防災の在り方についても検討していく。 ・子どもたちの安全確保を前提とした通学路点検を実施し、必要に応じて地域、警察、行政機関と連携して改善に努める。 ・不審者情報については、警察のエスピーくんメールの登録を推奨するとともに、学校からまもメール等を通じて注意喚起を促す。	学校教育課
	⑸環境教育	・教科や総合的な学習の時間等の中で、栽培活動や調査活動に取り組み、環境への関心や理解を深める。	学校教育課

基本目標　Ⅱ　社会の変化に対応する確かな学力を高める

基本施策	主な取組	具体的な取組	担当課
１　学校の教育力の向上	⑴学びの持続	・良好な学習環境を維持するため、非常勤講師や支援員の効果的な配置をする。	学校教育課
	⑵学びの支援	・地域の方や大学生等が放課後等に子どもたちの学習をサポートする事業「すそのん寺子屋」の推進をする。 ・部活動指導員に適している人材を見つけ、より多くの部活動指導員の活躍を推進する。	学校教育課
	⑶教員の指導力向上	・教育支援拠点である「学びの森」の指導員が、若手教員の授業力向上や学校教育力の向上のための支援をする。 ・各種研修会を企画・運営し、それぞれの教員に必要となる力量アップを推進する。	学校教育課
２　ＩＣＴ教育の推進	⑴ICT 利活用	・一人一台端末が整備されるので、授業の中での効果的な ICT の活用について研修し、市内全体で情報共有をしていく。 ・児童生徒が ICT 端末を活用して基本スキルを学び、発達の段階に応じた情報活用能力の育成を図る。（ICT 支援員等を効果的に活用する。）	学校教育課
	⑵情報モラル教育	・年度当初に全教職員に対して情報リテラシー研修を実施する。 ・すべての子どもたちに対して情報モラル教育を年間通して実施する。（道徳教育、家庭、企業と連携をしながら実施していく。） ・生徒指導部から SNS 等によるいじめ、トラブルの未然防止策を発信する。	学校教育課

基本目標　Ⅲ　安全安心で質の高い学校環境づくりを進める

基本施策	主な取組	具体的な取組	担当課
１　時代に即した学校施設の充実	⑴ 学校施設の最適化	・庁内に検討委員会を立ち上げ教育施設再編計画を策定する。 ・新給食センター整備計画の策定。	教育総務課
	⑵ICT 環境整備	・ＩＣＴ活用研修、課題別研修、担当者研修等、教職員への研修機会の創出。 ・ＩＣＴ支援員の配置等、教職員へのサポート体制を構築する。	教育総務課
２　安全な施設整備の推進	⑴ 安全安心で快適な学校施設	・校内安全点検の実施及び施設・設備の定期点検を実施する。 ・児童生徒が安心、快適な学校生活を送れるよう、施設の維持修繕を実施する。	教育総務課

基本目標　Ⅳ　一人一人の成長を支え生涯学び続ける力を支援する

基本施策	主な取組	具体的な取組	担当課
１　学びの環境の充実	⑴生涯学習の充実	・公民館講座の開催、学習発表機会の創出。 ・市民芸術祭、ゆうあいプラザ祭等学習成果発表の機会を提供する。	生涯学習課・鈴木図書館
	⑵生涯学習情報の提供	・生涯学習情報誌(for you)の配信。 ・生涯学習情報紙(to you)の配信。	生涯学習課
２　図書館サービスの充実	⑴講座・イベントの充実	・一日図書館員や科学あそび、ビブリオトーク(書評会)等、体験型イベントの開催。 ・市民グループとの協働展示や読み聞かせ等市民参加型イベントの開催。 ・作家や研究者を招いての講演会の開催。 ・図書館講座の開催、学習発表機会の創出。	鈴木図書館

	⑵読書の推進	・図書館ウェブサイトや図書館だより、展示コーナーでの新刊紹介等の情報提供。 ・相互貸借制度の活用による広範なリクエストへの対応。 ・学級文庫パックを通じた市内幼稚園保育園小中学校への読書活動、読書習慣育成支援。 ・ヤングアダルトブックリストやアドバイスパンフレット(絵本リスト)の作成。	鈴木図書館
3 スポーツの推進体制の整備	⑴スポーツの推進	・スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員会等を開催する。 ・各団体の協力を得て、市スポーツ祭、スポーツ教室を開催する。 ・市民・市内スポーツ団体の活動やスポーツをする環境を整えるための支援をする。 ・指定管理者と連携し、体育施設で実施するスポーツ教室等を充実させる。	生涯学習課
	⑵スポーツ施設	・指定管理者制度を活用し、スポーツ施設の整備・充実を図る。 ・老朽化の進む施設の計画的な整備・改修を実施し、施設利用者の安全を確保する。 ・市内小中学校の運動場・体育館を有効活用し、身近なスポーツ施設として開放する学校体育施設開放事業を実施する。	生涯学習課
4 文化財や伝統文化活動の保存・活用	⑴文化財の調査・普及	・市内の未指定文化財や世界遺産富士山に関する調査を進め、必要に応じて指定を目指す。 ・富士山資料館特別展や裾野の文化財展を開催し、文化財の価値を伝える。	生涯学習課
	⑵文化財の保存・活用	・所有者による指定文化財の管理を支援する。 ・富士山世界文化遺産裾野市民協議会と連携し、富士山の日記念事業等を実施する。	生涯学習課
	⑶郷土愛の醸成	・「楽しい郷土史だより」を発行し、郷土の歴史を伝える。 ・地域の歴史や文化の理解、価値の再認識を通して郷土を大切にする心を育むため、小中学校への出前授業を実施する。	生涯学習課
5 文化活動の振興	⑴文化芸術活動	・市民芸術祭、吹奏楽フェスティバルを開催し、文化芸術に触れ合う機会を提供する。 ・全国大会等へ参加する団体・個人へ奨励金を支出し、活動を支援する。 ・指定管理者と連携し、市民文化センター等で行う自主事業を充実させる。	生涯学習課

基本目標　Ⅴ　学校・地域・家庭の連携により教育力を向上させる

基本施策	主な取組	具体的な取組	担当課
1 学校を核とした地域づくり	⑴ 地域と学校の連携	・スクールコーディネーターを活用し、各学校や地域の特色を生かした地域学校協働活動を推進する.	学校教育課
2 地域教育の充実	⑴ 地域の教育力向上	・東西公民館・東地区コミュニティセンターでの学習活動や地域活動、交流活動の場の提供 ・社会教育に関する各種団体の情報交換や連携を図れるよう、市民活動の集いを開催する。 ・社会教育関係団体の活動の PR 等をし、活動を支援する。 ・生涯学習人材登録制度を推進し、社会で活躍できる機会を作る。	生涯学習課
	⑵ 青少年育成の推進	・青少年育成関係団体の活動の PR 等をし、活動を支援する。 ・青少年育成関係団体が主催する体験活動を支援する。 ・青少年の健全育成の環境を整えるため、定期的な街頭補導等を行う。	生涯学習課
3 家庭教育の充実	⑴ 家庭教育の向上	・家庭教育に関する講座や講演会を開催し、親としての知識を高めるとともに、子育てへの不安を解消できるよう支援する。	生涯学習課
	⑵ 家庭読書の推進	・ファーストブック、セカンドブック事業の実施。 ・おはなし会等各種読み聞かせイベントの実施。	鈴木図書館
4 放課後の居場所づくりの推進	⑴ 放課後児童室	・入室希望者の入室調整を行う。 ・運営受託者と連携し、効率的な運営を図る。	教育総務課
	⑵ 放課後子ども教室	・地域で活動する団体等を視察するなど、子どもの居場所づくりに向けて研究する。	生涯学習課

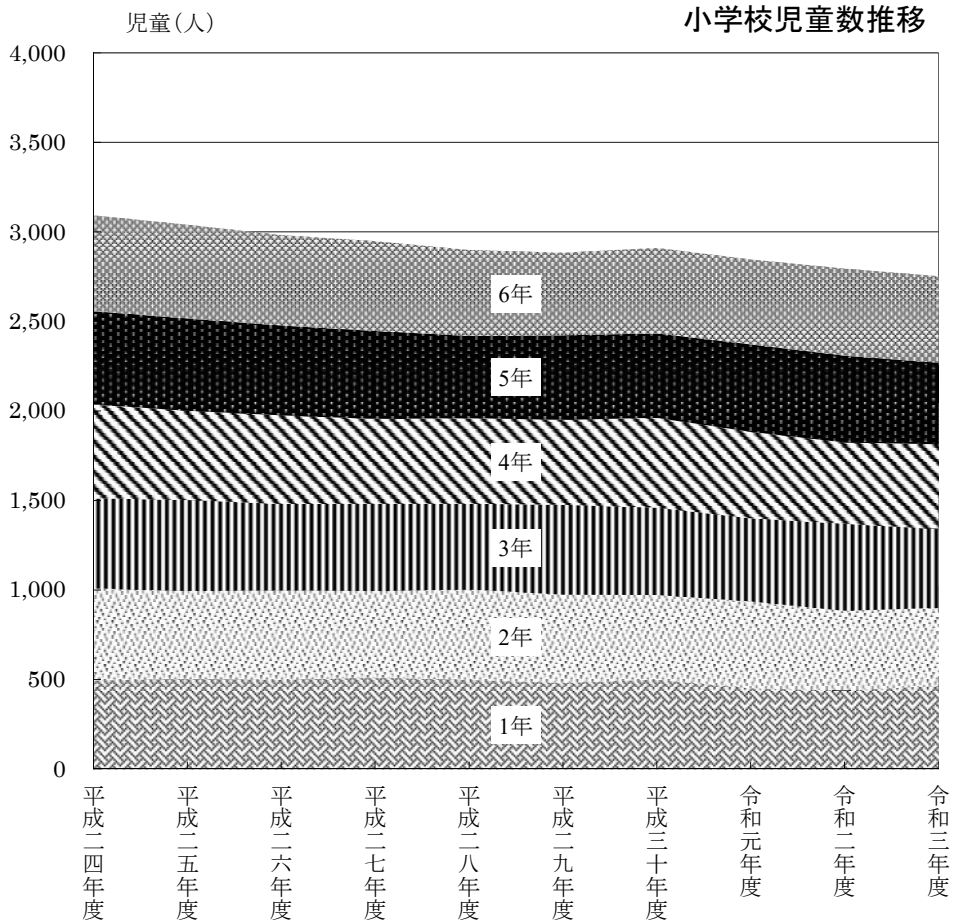
Ⅳ　学校教育

1　小学校

【裾野市立小学校児童数推移】

各年５月１日現在

	全児童数	１年	２年	３年	４年	５年	６年	学級数	備考
平成 24 年度	3,094	493	516	504	523	522	536	116	
平成 25 年度	3,040	504	489	509	498	516	524	116	
平成 26 年度	2,982	496	502	481	496	502	505	113	
平成 27 年度	2,948	512	481	490	471	492	502	114	
平成 28 年度	2,899	496	507	479	477	459	481	115	
平成 29 年度	2,884	482	491	502	475	473	461	114	
平成 30 年度	2,911	498	474	487	502	472	478	119	
令和元年度	2,845	450	486	464	483	489	473	117	
令和２年度	2,794	438	446	486	454	484	486	118	
令和３年度	2,752	465	434	441	474	455	483	120	



各　小　学　校

（９校）

【裾野市立東小学校】

1 学校の概要

所在地番	410-1121　裾野市茶畑399番地		
電話	055-992-0049		
FAX	055-992-1300		
設立年月日	明治41年8月31日		
学校長	鈴木　弘美		
教　頭	庄司　勝彦		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休職・休業者等を除く）
	37	15	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡） （）内数字は借地で外数	建物敷地	運動場	その他	合計	
	8,170	10,903 (2,438)	0	19,073 (2,438)	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	6,630	49	0	0	6,679
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	※1,261	0	0	0	※1,261
プール（m）	25×13				
教室数	普通	特別	理科室・生活科室・音楽室（2）・図工室・家庭科室・コンピュータ教室・図書室（2）・特別活動室（10）・教育相談（2）		
	25	21			
校舎完成	北校舎	昭43.5　44.5			
	南校舎	昭50.3　50.5　54.3　54.5			
体育館完成		平15.3（東地区コミュニティセンター併設）			

※　東小学校体育館はコミュニティ施設供用施設であり、数値は学校部分のみ

3 児童数推移

各年5月1日現在

	全児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学級数	備考
平成24年度	690	117	108	108	115	100	142	25	特（知）：2クラス：9人 特（情）：1クラス：5人
平成25年度	670	131	117	105	108	111	98	23	特（知）：1クラス：8人 特（情）：1クラス：5人
平成26年度	665	107	129	109	106	106	108	23	特（知）：2クラス：10人 特（情）：1クラス：6人
平成27年度	673	112	104	129	109	109	110	25	特（知）：2クラス：12人 特（情）：1クラス：4人
平成28年度	663	107	114	101	125	109	107	25	特（知）：2クラス：10人 特（情）：1クラス：4人
平成29年度	671	111	108	113	103	125	111	25	特（知）：1クラス：7人 特（情）：1クラス：7人
平成30年度	660	101	111	105	112	103	128	25	特（知）：2クラス：9人 特（情）：2クラス：16人
令和元年度	625	96	99	108	105	112	105	23	特（知）：1クラス：6人 特（情）：2クラス：14人
令和2年度	620	99	96	99	108	107	111	23	特（知）：1クラス：8人 特（情）：3クラス：19人
令和3年度	620	113	100	94	96	110	107	25	特（知）：2クラス：10人 特（情）：3クラス：18人

令和３年度

裾野市立東小学校グランドデザイン

あいさつ　一日一善

かがやけ ひとみ 瞳

【裾野市立西小学校】

1 学校の概要

所在地番	410-1118　裾野市佐野1143番地			
電話	055-992-0138			
FAX	055-992-3242			
設立年月日	明治42年4月22日			
学校長	新澤　まり			
教　頭	加藤　力也			
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休職・休業者等を除く）	
	38	15		

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	9,150	9,752	0	18,902	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	5,428	53	23	0	5,504
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	0	1,215	0	1,215
プール（m）	25×13				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室・図工室・家庭科室・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室（2）		
	26	8			
校舎完成	北校舎	昭44.8　48.9			
	南校舎	昭44.3　55.3			
体育館完成		平19.3			

3 児童数推移

各年5月1日現在

	全児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学級数	備考
平成24年度	672	113	105	108	104	127	115	22	特(知):1クラス:2人
平成25年度	649	107	105	106	100	104	127	22	特(知):1クラス:2人
平成26年度	627	106	109	104	104	103	101	21	特(知):1クラス:3人
平成27年度	657	134	100	109	107	106	101	22	特(知):1クラス:3人
平成28年度	662	107	138	100	105	108	104	22	特(知):1クラス:5人
平成29年度	681	120	110	137	101	106	107	22	特(知):1クラス:6人
平成30年度	703	127	118	112	138	100	108	24	特(知):1クラス:7人
令和元年度	703	124	123	118	108	133	97	25	特(知):1クラス:8人 特(情):1クラス:2人
令和2年度	719	107	126	126	116	111	133	26	特(知):1クラス:6人 特(情):1クラス:8人
令和3年度	722	138	108	126	122	116	112	26	特(知):1クラス:7人 特(情):1クラス:6人

令和３年度　裾野市立西小学校　グランドデザイン

学校教育目標

自分らしく輝く子

学校経営目標

・子どもたちの居場所がある
・みんなで学ぶ楽しさがある
・安全・安心で地域から愛される

願う子供の姿

○笑顔で挨拶
○伝わる話し方、
　共感する聴き方
○自分の夢や
　こころざしに向かって
　努力できる

重点目標

あしたを創ろう

研修部
主体的に学ぶ子

1　授業が分かる　90%
2　自分の意見を表す　85%
3　意見が広がる・深まる　90%
4　読書の習慣　85%

生徒指導部

1　安心して生活できる 100%
2　自分には良いところがある 80%
3　友達にも良いところがある 80%

学校が楽しい 100%

特活部

1　進んであいさつをする　85%
2　友達と仲良く協力する　85%
3　話し合い活動は楽しい　85%
4　心を込めて掃除をする　95%

健康指導部

1　早寝・早起き・朝ごはん　85%
2　目標をもって運動する　90%
3　感謝の気持ちで食べる　90%

安心・安全・愛ことば　SDGs

PTAと共に
愛される地域のたんぽぽ学校

【裾野市立深良小学校】

1 学校の概要

所在地番	410-1102　裾野市深良655番地		
電話	055-992-0242		
FAX	055-992-2433		
設立年月日	明治22年11月		
学校長	勝又　一仁		
教　頭	板倉　基		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休職・休業者等を除く）
	20	10	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	3,961	12,923	0	16,884	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	3,974	50	0	0	4,024
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	735	0	0	735
プール（m）	25×13				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室・図工室・家庭科室・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室（4）		
	12	10			
校舎完成		昭54.3　57.7			
体育館完成		昭53.1			

3 小学校児童数推移

各年5月1日現在

	全児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学級数	備考
平成24年度	321	53	57	55	53	52	51	13	特（知）：1クラス：4人
平成25年度	329	57	53	57	58	52	52	13	特（知）：1クラス：3人
平成26年度	334	53	59	54	58	58	52	13	特（知）：1クラス：2人
平成27年度	332	53	52	57	54	57	59	13	特（知）：1クラス：3人
平成28年度	308	43	51	50	55	51	58	13	特（知）：1クラス：3人
平成29年度	291	47	40	50	50	53	51	13	特（知）：1クラス：3人
平成30年度	294	49	47	43	52	50	53	13	特（知）：1クラス：5人
令和元年度	281	35	51	47	46	52	50	12	特（知）：1クラス：5人
令和2年度	270	43	34	50	46	46	51	12	特（知）：1クラス：3人
令和3年度	256	38	42	34	50	47	45	12	特（知）：1クラス：3人

令和3年度　裾野市立深良小学校　グランドデザイン

学校教育目標（合言葉）　『たから』 いっぱい　深良小！

学校経営目標　「自尊感情・自己有用感を高める」

指導の共有（キーワード）

た くましい

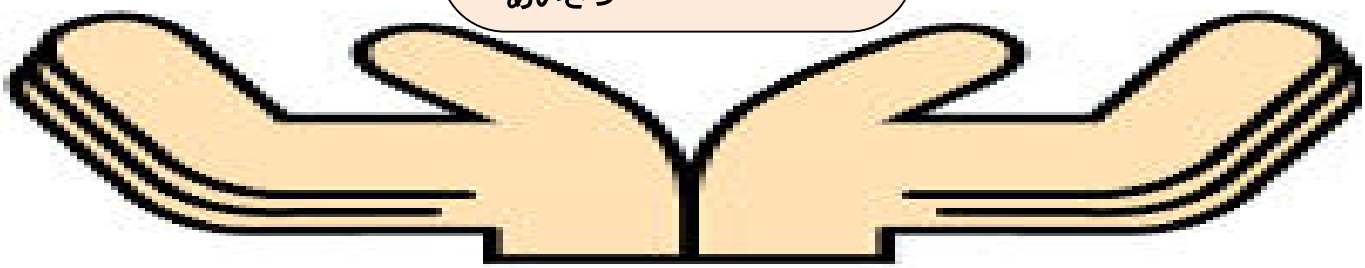
・挑戦する場の設定と支援
・やりぬく場の設定と支援
・心身の健康を推進する保健指導

か かわる

・関わり合い、認め合う場の設定と支援
・ふわふわことばの浸透
・進んであいさつ、気持ちよいあいさつ

ら んらん

・子供の目が輝く授業
・確かな学力の育成
・思いを伝える場の設定と支援



土台となるもの

職員で大切にしたいこと

・一人ひとりの子どもをよく知る。
・子ども、保護者の声に丁寧に対応する。
・教育的効果を意識して取り組む。

地域とともに

・保護者・地域への発信・受信
・保護者・地域人材とつながる教育活動
　コミュニティースクールに向けて
・地域行事への参加
・幼保小中の連携

【裾野市立富岡第一小学校】

1 学校の概要

所在地番	410-1107　裾野市御宿600番地		
電話	055-997-0343		
FAX	055-997-1793		
設立年月日	明治8年9月24日		
学校長	勝又　和仁		
教　頭	仁平　知子		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休職・休業者等を除く）
	29	13	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	11,809	10,389	0	22,198	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	5,603	47	35	0	5,685
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	945	0	0	945
プール（m）	25×13				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室（2）・図工室・家庭科室・		
	20	14	コンピュータ教室・図書室・特別活動教室（7）		
校舎完成	北校舎	昭 52.3　52.5　59.3			
	南校舎	昭 56.3　59.3			
体育館完成		昭 55.3			

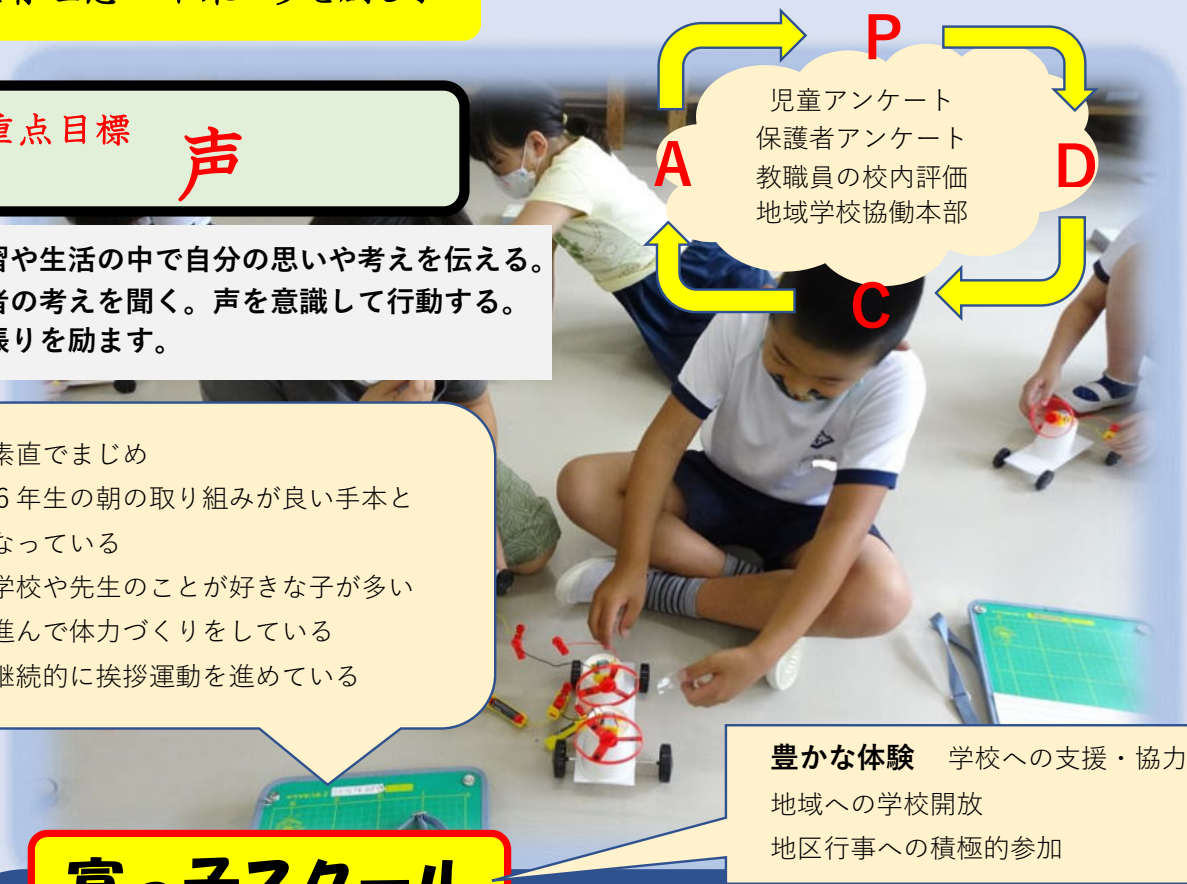
3 小学校児童数推移　　各年 5 月 1 日現在

	全児童数	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	学級数	備考
平成 24 年度	558	87	96	96	94	95	90	20	特（知）：1 クラス：2 人 特（情）：1 クラス：5 人
平成 25 年度	551	89	85	92	98	90	97	20	特（知）：1 クラス：1 人 特（情）：1 クラス：5 人
平成 26 年度	526	86	86	83	84	98	89	20	特（知）：1 クラス：3 人 特（情）：1 クラス：5 人
平成 27 年度	492	76	83	80	74	81	98	19	特（知）：1 クラス：2 人 特（情）：1 クラス：4 人
平成 28 年度	486	106	70	88	77	70	75	19	特（知）：1 クラス：3 人 特（情）：1 クラス：1 人
平成 29 年度	479	78	100	71	83	76	71	18	特（知）：1 クラス：3 人 特（情）：1 クラス：4 人
平成 30 年度	502	101	76	95	70	82	78	20	特（知）：1 クラス：6 人 特（情）：2 クラス：12 人
令和元年度	494	82	95	73	94	66	84	20	特（知）：2 クラス：12 人 特（情）：2 クラス：12 人
令和 2 年度	490	89	76	95	71	93	66	20	特（知）：2 クラス：11 人 特（情）：2 クラス：10 人
令和 3 年度	507	87	87	76	93	73	91	20	特（知）：1 クラス：6 人 特（情）：2 クラス：16 人

令和３年度　富岡第一小学校グランドデザイン

学校教育目標
学び合い 高め合い 支え合う 富っ子

教育理念　未来の夢を創る子



重点目標　**声**

学習や生活の中で自分の思いや考えを伝える。他者の考えを聞く。声を意識して行動する。頑張りを励ます。

○素直でまじめ
○６年生の朝の取り組みが良い手本となっている
○学校や先生のことが好きな子が多い
○進んで体力づくりをしている
○継続的に挨拶運動を進めている

豊かな体験　学校への支援・協力
地域への学校開放
地区行事への積極的参加

富っ子スクール

地　域
子供を守り、育てる教育力がある

学　校　（経営目標）
一人ひとりのよさを生かす
1　学び合いにあふれる学校
2　一人ひとりに居場所のある学校
3　つなぎ合い信頼される学校

「富一小でよかった」
「富岡で育ってよかった」という
安心感や心の支えを持つ子を育む

家　庭
教育に関心を持ち、学校教育に協力的な家庭が多い

すすんで学ぶ子
★どの子もわかった！できた！と思える授業作り
・評価の工夫と授業改善
・高学年からの教科担任制導入
★読書の奨励、豊かな情操
・読書タイム　読み聞かせ
・少人数指導　放課後勉強会

やさしい子
★時と場に応じた挨拶
・挨拶運動　スマイル挨拶デー
★公共心　愛校心
・そうじスイッチオン！
★異学年交流　富っ子タイム
・思いやりのある言動

がんばる子
★お茶をツールとした食育の推進
・食育推進事業
★体力づくりの継続
・朝の自主トレーニング
★目標に向かった取組
・ミニ保健学習の充実

【裾野市立富岡第二小学校】

1 学校の概要

所在地番	410-1105　裾野市下和田890番地		
電話	055-997-1022		
FAX	055-997-1092		
設立年月日	昭和26年9月1日		
学校長	持田　芳忠		
教　頭	加藤　宗重		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休職・休業者等を除く）
	11	4	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	2,567	7,711	0	10,278	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	1,310	894	0	0	2,204
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	0	0	0	0
プール（m）	25×8				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室・図工室・家庭科室・コンピュータ教室・図書室・教育相談		
	6	7			
校舎完成		昭55.2（東側）、平12.3（西側）			
体育館完成					

※　富岡第二小学校の体育館は地区体育館を共用しているため学校施設として計上しない。

3 小学校児童数推移

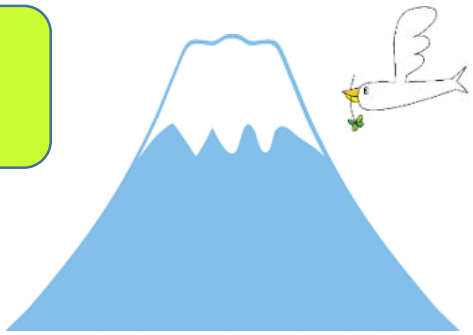
各年 5 月 1 日現在

	全児童数	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	学級数	備考
平成 24 年度	121	20	17	22	22	20	20	6	
平成 25 年度	123	23	19	17	22	22	20	6	
平成 26 年度	126	23	23	19	16	23	22	6	
平成 27 年度	125	25	23	21	20	15	21	6	
平成 28 年度	120	16	25	23	21	20	15	6	
平成 29 年度	119	13	16	26	23	21	20	6	
平成 30 年度	112	12	13	15	26	25	21	6	
令和元年度	109	19	12	14	14	25	25	6	
令和 2 年度	93	10	19	12	13	14	25	6	
令和 3 年度	73	7	9	18	12	13	14	6	

令和3年度　裾野市立富岡第二小学校　グランドデザイン

学校教育目標

気づき　考え　やりとげる



合言葉

チャレンジ

富二小の自慢♪リコーダー♪音楽

目指す職員集団

・子供の思いに気づく。
・主体的に行動する。チャレンジする。
・自分らしさを発揮し、支え合う。
・学年の枠を超えて全員で全校を育てる。

主体的に学び合う研修

「関わり合いの中で主体的に学ぶ子」

～学びを楽しむ～

体力づくり

ちょこっと掃除

たっぷり体験

たっぷり読書

自律

勇気

自分も人も大切

周りの人に学ぶ

さわやかあいさつ１００％

保護者・地域と共に子供を育てる

コミュニティ・スクール

学校運営協議会↔地域学校協働本部

【裾野市立須山小学校】

1 学校の概要

所在地番	410-1231　裾野市須山165番地			
電話	055-998-0021			
FAX	055-998-0128			
設立年月日	明治7年4月26日			
学校長	室伏　誠司			
教　頭	山﨑　敏子			
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休職・休業者等を除く）	
	11	8		

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	4,832	15,057	0	19,889	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	2,258	79	0	0	2,337
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	0	971	0	971
プール（m）	25×10				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室・図工室・家庭科室・コンピュータ教室・図書室		
	6	6			
校舎完成		昭 56.3	57.3		
体育館完成		平20.3			

3 小学校児童数推移

各年 5 月 1 日現在

	全児童数	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	学級数	備考
平成 24 年度	137	19	24	26	27	22	19	6	
平成 25 年度	134	15	20	24	26	27	22	6	
平成 26 年度	134	24	15	20	23	26	26	6	
平成 27 年度	122	16	23	15	19	23	26	6	
平成 28 年度	114	17	16	22	15	20	24	6	
平成 29 年度	105	15	18	16	21	14	21	6	
平成 30 年度	107	20	15	19	17	22	14	6	
令和元年度	109	16	20	14	19	18	22	6	
令和 2 年度	104	20	16	19	14	18	17	6	
令和 3 年度	97	14	20	15	18	12	18	6	

【令和３度　裾野市立須山小学校グランドデザイン】

何ができるようになるか
○学校教育の基本（学校経営目標）

○何事にも負けないたくましい身体と強い心を育てる
- すすんであいさつする 100%
- めあてに向かいあきらめずにがんばる 95%

○一人一人の持ち味や可能性が生きる授業づくりを推進する
- あたたかな聴き方をする 95%
- やさしい話し方をする 95%
- わからないといえる 90%

○異年齢交流で社会性を育み、子供同士の絆づくりを深める
- 自分は他の人の役に立っている90%

何が身に付いたか
○学習評価を通じた学習指導の改善

- 友達の話を反応しながら聴いたり、友達の言いたいことをわかろうとしながら聴いたりしている
- 友達の意見につなげたり、友達の反応を確かめたりしながら話している
- 一人学びのやり方を理解し、書き込んだことを生かして、話し合いをしている
- 思いやりの気持ちを持って聴き合ったり、話し合ったりし、自分の考えを深めている

子供の実態（R2 年度児童自己評価）

- すすんであいさつする 90%
- めあてに向かいあきらめずにがんばる 90%
- あたたかな聴き方をする 92%
- やさしい話し方をする 94%
- わからないといえる 78%
- 自分は他の人の役に立っている 91%

子供の発達をどのように支援するか（特別支援教育）

○配慮を必要とする子供への指導
- 個に応じた指導展開(支援員等)
- 保護者との密な連携(教育相談)
- ケース会議の充実

目指す子供の姿

○自己有用感が高まる子
○話し合いという学習方法が楽しい、話し合って解決したいと感じる子

須山幼小中スローガン
“あいさつ へんじ みつめあい”

何を学ぶか
○教育課程の編成

- すべての教育活動において、「聴く・話す・話し合う（つなぐ）」「書くこと」を重点とした学習
- 各教科等で育成した資質・能力を活用した「生活科」「総合的な学習」
- 主体的に互いの考えや立場を認め合う態度（「学校いじめ防止基本方針」によるいじめの根絶）
- 異年齢集団を母体とした活動（特別活動・学校行事）において培った自己有用感

どのように学ぶか
○教育課程の実施

- 「聴いて　考えて　つなげる」授業のために作成した「学習の手引き」「学習マム」を全児童が使用して学習する（須山スタンダード）
- 授業中の「一人学び」によって自分の考えを持つ
- 「話す」「聴く」のステップアップ表、「書く」の視写、ノート指導
- 異年齢集団における自分の役割を自覚し活動する（たてわり班活動）

つなぐ

実施するために何が必要か　○指導体制の充実（幼小中連携）、家庭・地域との連携・協働

幼小中の連携・接続
- 義務教育終了時に願う子供の姿を幼小中で共有し、指導の連携を図る

“野の花のようなしなやかさと清らかさをもっている子”
- 研修交流（要請訪問　年４回）を実施し、お互いの教師力を高める
- 授業改善により幼小中の系統的指導を充実させる
- 幼小中連携連絡協議会を定期的に行い、連携の深化や情報交換を行う

家庭・地域との連携
- 学校運営協議員やＰＴＡ、地区外郭団体等との連携を行う
- コミュニティスクールを推進する中で、学習体験活動を充実させる
- 地域、家庭からの評価による教育活動の点検と改善を実施する（「学校の教育活動に関する調査」実施）
- 外部と連携した訓練・体験による安全への主体的姿勢の涵養

学校教育目標　**「富士に輝く須山っ子」**

重点目標　「自分らしく輝く」

【裾野市立向田小学校】

1 学校の概要

所在地番	410-1121　裾野市茶畑1133番地		
電話	055-993-7050		
FAX	055-993-7051		
設立年月日	平成元年4月1日（東小学校から分離開校）		
学校長	小松　信雅		
教　頭	髙橋　敏子		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休職・休業者等を除く）
	13	8	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	10,189	11,859	1,043	23,091	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	4,423	67	0	0	4,490
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	945	0	0	945
プール（m）	25×13				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室・図工室・家庭科室・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室（11）・教育相談		
	7	18			
校舎完成		平元.3　（東小学校より分離開校）			
体育館完成		平元.3			

3 小学校児童数推移

各年 5 月 1 日現在

	全児童数	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	学級数	備考
平成 24 年度	206	27	38	27	40	39	35	8	特（知）：1 クラス：2 人
平成 25 年度	196	19	29	39	27	41	41	9	特（知）：1 クラス：1 人
平成 26 年度	188	34	19	31	36	26	42	8	特（知）：1 クラス：2 人
平成 27 年度	167	23	35	19	31	33	26	7	特（知）：1 クラス：1 人
平成 28 年度	148	13	21	34	19	29	32	7	特（知）：1 クラス：1 人
平成 29 年度	137	24	13	20	33	18	29	7	特（知）：1 クラス：2 人
平成 30 年度	120	18	22	13	19	32	16	7	特（知）：1 クラス：2 人
令和元年度	118	16	18	22	14	16	32	7	特（知）：1 クラス：2 人
令和 2 年度	98	13	17	18	21	13	16	7	特（知）：1 クラス：2 人
令和 3 年度	89	8	13	16	18	20	14	7	特（知）：1 クラス：2 人

令和３年度　裾野市立向田小学校グランドデザイン

教育目標―心やさしく　たくましく　自ら進んで取り組む　向田の子―

～みんながいて　私がいる～

手をあげよう、手をさしのべよう

輝く瞳

学ぶ

・単元を見通した授業デザインを構築する（主体的に学ぶ授業の工夫）

＊クロムブックを活用し、**プログラミング的思考**の育成

関わる

・自他を尊重したり思いやったりする人間関係を構築する

＊**あいさつ**：合い言葉あかるく、いつでも、さきに、つづける

＊「**ありがとう**」の習慣化

鍛える

・自己の目標をつくり、やり遂げようと努力を続ける

＊**体力づくり（縄跳び）**の目標に向け、練習の継続

開く

・他学年や保護者、地域の方と協働して児童を育てる

＊**縦割り活動**の実践

＊地域協働支援本部との連携

家庭　　学校　　地域

【裾野市立千福が丘小学校】

1 学校の概要

所在地番	410-1115　裾野市千福が丘4丁目12番1		
電話	055-993-8222		
FAX	055-993-8223		
設立年月日	平成2年4月1日（富岡第一小学校から分離開校）		
学校長	伊丹　理香		
教　頭	原田　利志美		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休職・休業者等を除く）
	11	9	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	7,120	9,381	0	16,501	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	3,091	78	0	0	3,169
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	945	0	0	945
プール（m）	25×13				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室・図工室・家庭科室・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室（3）・教育相談		
	6	10			
校舎完成		平 2.3　（富岡第一小学校より分離開校）			
体育館完成		平 2.3			

3 小学校児童数推移

各年 5 月 1 日現在

	全児童数	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	学級数	備考
平成 24 年度	141	19	25	24	24	25	24	6	
平成 25 年度	131	15	19	24	23	25	25	6	
平成 26 年度	122	16	16	17	25	23	25	6	
平成 27 年度	115	18	18	16	17	23	23	6	
平成 28 年度	120	29	19	17	16	17	22	6	
平成 29 年度	122	26	29	18	17	15	17	6	
平成 30 年度	124	21	26	28	17	17	15	6	
令和元年度	125	18	21	25	27	17	17	6	
令和 2 年度	126	16	19	22	24	27	18	6	
令和 3 年度	127	19	15	20	22	24	27	6	

令和３年度　裾野市立千福が丘小学校　グランドデザイン

学校教育目標　自ら学ぶ　心豊かで　たくましい子

目指す子ども像

○自らの課題解決に向かい、共に学び合う子
○思いやりの心を持ち、相手に気持ちの分かる子
○進んで体を鍛え、粘り強く取り組む子

千小みんなの合い言葉

「やってみよう
Yes I can！」

目指す学校像

○子どもに居場所があり、自己有用感の持てる学校
○返事ができ、明るいあいさつにあふれる学校
○安全・安心で、地域と共に成長していく学校

学校経営目標　安全・安心で地域に親しまれる学校

重点教育目標　「共に学び合う子を育てる」

☆確かな学力☆

○自分の言葉で語り合い、学び合う授業を目指します。

☆豊かな心☆

○自己有用感を高める教育活動を推進します。

☆健康な体☆

○基礎体力の向上に努め、心身の健康を推進します。

裾野市教育振興基本計画

裾野市教育委員会
「学びの森」の活用

目指す教職員像～頼もしい教員の具現化
○「GIGA スクール」と「深い学び」に向け、授業改善に努める教師
○「子ども理解」に努め、真摯に一人一人の子どもと向き合う教師

～地域と協働～

○ふるさとの光をあびて夢を描ける子を育成します。

コミュニティースクール準備委員会

学　校

学校運営協議会（学校評議員会）

PTA・地域ボランティア・
町内会・民生児童委員

地域学校協働本部（夢を描く教育推進委員会）

【裾野市立南小学校】

1 学校の概要

所在地番	410-1123　裾野市伊豆島田806-5		
電話	055-995-1373		
FAX	055-995-1374		
設立年月日	平成18年4月1日（西小学校から分離開校）		
学校長	湯山　小百合		
教　頭	坂田　悦子		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休職・休業者等を除く）
	21	6	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	10,001	10,934	770	21,705	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	3,999	342			4,341
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
			968		968
プール（m）	25×13				
教室数	普通	特別	理科室・生活科室・音楽室・図工室・家庭科室・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室（2）・教育相談		
	12	10			
校舎完成		平 18.2　（西小学校より分離開校）　平 23.3			
体育館完成		平 18.3			

3 小学校児童数推移

各年 5 月 1 日現在

	全児童数	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	学級数	備考
平成 24 年度	248	38	46	38	44	42	40	10	
平成 25 年度	257	48	42	45	36	44	42	11	
平成 26 年度	260	47	46	44	44	39	40	10	
平成 27 年度	265	55	43	44	40	45	38	10	
平成 28 年度	278	58	53	44	44	35	44	11	
平成 29 年度	279	48	57	51	44	45	34	11	
平成 30 年度	289	49	46	57	51	41	45	12	
令和元年度	281	44	47	43	56	50	41	12	
令和 2 年度	274	41	43	45	41	55	49	12	
令和 3 年度	261	41	40	42	43	40	55	12	

2021年度 裾野市立南小学校 グランドデザイン

学校教育目標「共に輝く豊かな人」

重点目標

周りと対話しながら、
自分たちで解決していく人

みんなの合言葉

付けた力を役立てよう

みんなの考え方

自分だけ・今だけでなく、誰1人取り残さない

学校経営目標

「認めて　ほめて　一緒に考えて」
その人にとっての 本物の力にする

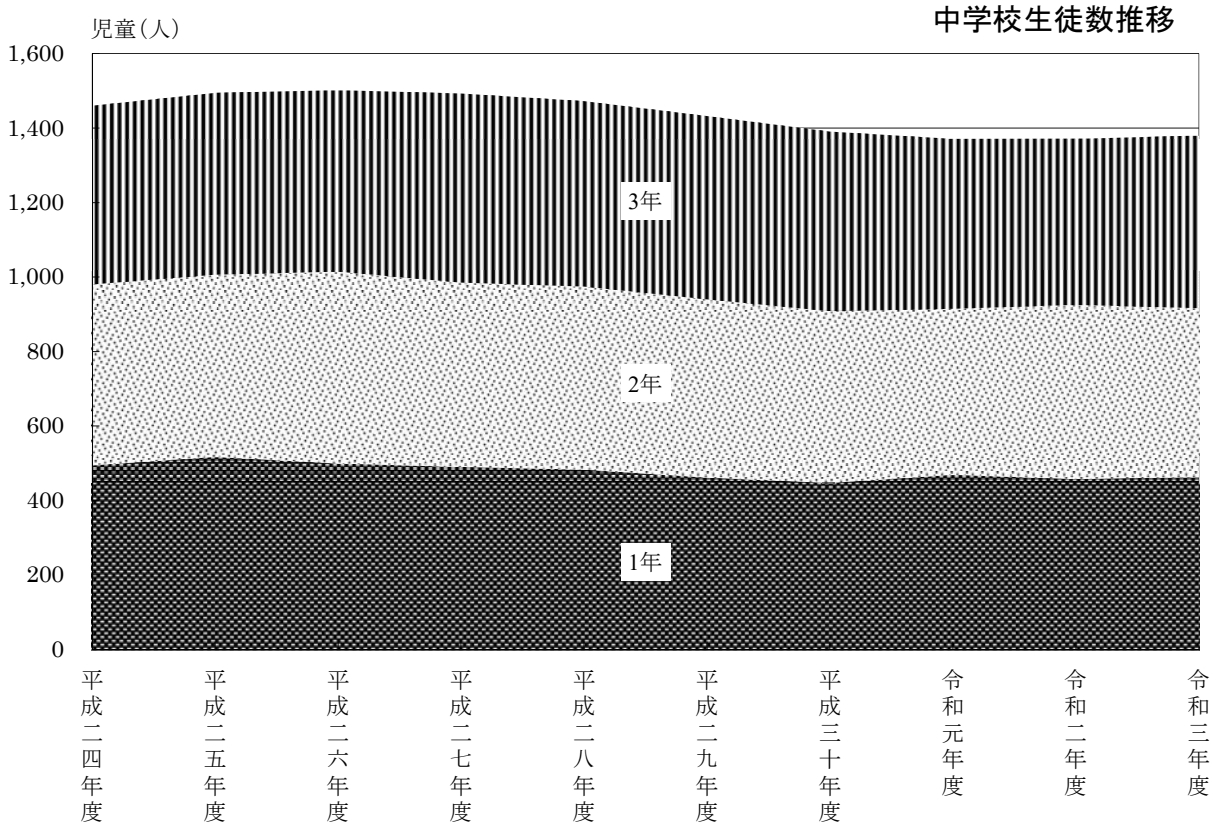
読書・あそび・言葉 を
成長の根っことして 伸ばす

2　中学校

【裾野市立中学校生徒数推移】

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 24 年度	1,460	494	486	480	50	
平成 25 年度	1,494	517	489	488	50	
平成 26 年度	1,502	499	515	488	52	
平成 27 年度	1,493	490	495	508	54	
平成 28 年度	1,472	482	492	498	54	
平成 29 年度	1,432	461	479	492	54	
平成 30 年度	1,390	447	461	482	53	
令和元年度	1,371	468	446	457	54	
令和 2 年度	1,371	457	468	446	52	
令和 3 年度	1,380	463	453	464	53	



各　中　学　校
（５校）

【裾野市立東中学校】

1 学校の概要

所在地番	410-1112　裾野市公文名685-1		
電話	055-992-0012		
FAX	055-992-2410		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 28 日		
学校長	山田　直		
教頭	芹澤　直人		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休職・休業者等を除く）
	29	4	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	13,000	22,875	0	35,875	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	5,008	539	52		5,599
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	1,224	0		1,224
プール（m）	なし				
教室数	普通	特別	理科室（2）・音楽室・美術室・技術科室（2）・家庭科室（2）・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室（8）・教育相談室（2）・進路指導資料室		
	14	21			
校舎完成	北校舎	昭 51.3　52.3			
	南校舎	昭 52.3　59.3			
体育館完成		昭 54.1			

3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 24 年度	440	145	154	141	15	特（知）：1 クラス：5 人
平成 25 年度	467	174	140	153	15	特（知）：1 クラス：5 人
平成 26 年度	441	129	172	140	14	特（知）：1 クラス：5 人
平成 27 年度	451	150	129	172	16	特（知）：1 クラス：8 人 特（情）：1 クラス：1 人
平成 28 年度	402	128	145	129	16	特（知）：2 クラス：9 人 特（情）：1 クラス：1 人
平成 29 年度	404	133	126	145	16	特（知）：2 クラス：9 人 特（情）：1 クラス：6 人
平成 30 年度	400	141	132	127	14	特（知）：1 クラス：8 人 特（情）：1 クラス：8 人
令和元年度	409	139	141	129	16	特（知）：2 クラス：9 人 特（情）：2 クラス：9 人
令和 2 年度	413	132	140	141	14	特（知）：1 クラス：6 人 特（情）：1 クラス：6 人
令和 3 年度	393	121	132	140	14	特（知）：1 クラス：7 人 特（情）：1 クラス：5 人

令和３年度裾野市立東中学校グランドデザイン

校　　訓　自主-誠実・清純・勤勉-

学校教育目標　豊かなに気づき、学び合い、表現する生徒の育成

静岡県の教育基本目標
「有徳の人」の育成
裾野市の教育基本理念
学びあい、高めあいながら、
人間性豊かに未来を目指す人づくり

学校経営目標

社会で有為な人となるための基礎力を育てる

- 夢を描き、考え、行動する生徒 -

キーワードは　**体験・関わり**

合い言葉は　**やってみよう**

確かな学力の育成

○考えや思いを豊かに表現する生徒
○見通しを立て学習を継続する生徒
・ICT 活用　・読解力　・プレゼン力
・15 分ユニット学習　・放課後学習
※考えをわかりやすく伝えられる生徒 80%
※計画的に家庭学習ができる生徒 80%

豊かな心の育成

○自他を尊重し高め合う生徒
○自分の生き方を見いだせる生徒
・創作ダンス　・異年齢集団による活動
・夢講座(夢を語り、夢を聞く)　・読書
※自分も相手も大切にして成長し合える生徒 80%
※自分の夢を持ち、実現に向け努力する生徒 80%

健康な心と体の育成

○バランスのとれた生活を作り出せる生徒
○爽やかな挨拶を交わす生徒
・メディア活用ルールの策定　・食育(給食)
・自己理解　・本物との出会い
※メディアと上手につきあえる生徒 80%
※自分から進んで爽やかな挨拶ができる生徒 90%

家庭や地域との連携

○連携・協働による教育活動の充実
○生徒・保護者・地域の期待に応える学校
・コミュニティ・スクール設置準備委員会　・壁画制作
・小中連携(あいさつ、15 分ユニット学習)　・情報の発信、受信
※コミュニティ・スクールの発足準備が完了している。
※学校からの情報提供に満足している生徒・保護者 90%

安心・安全な環境整備

○美しく整えられた環境
○危機管理・危機対応力の育成
・花のある環境、整った掲示物　・個に応じた支援(学習コーナー)
・防災教育(ジュニア防災士)　・ショート避難訓練
※整理整頓された美しい学校と言える生徒 90%
※緊急時に適切な行動がとれると言える生徒 90%

未来へ前進

登校が楽しみになる学校　(豊かな生活、居場所感、自己伸張、母校への誇り)
生徒に寄り添い、学び続ける教職員　(見取り、授業改善、学級・学年経営、率先垂範)
働き方改革　(笑顔で教壇に立つ教員集団、改善できる教職員)　　*** 感謝の心 ***

【裾野市立西中学校】

1 学校の概要

所在地番	410-1118　裾野市佐野450番地		
電話	055-992-0157		
FAX	055-992-2010		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 1 日		
学校長	渡邊　清		
教　頭	川波　正美		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休職・休業者等を除く）
	29	5	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡） （）内数字は借地で外数	建物敷地	運動場	その他	合計	
	11,104	18,223 (1,768)	1,413	30,740 (1,768)	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	4,146	734	26	0	4,906
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	1,242	0	0	1,242
プール（m）	なし				
教室数	普通	特別	理科室（2）・音楽室・美術室・技術科室（2）・家庭科室（2）・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室（3）・教育相談室（2）		
	16	15			
校舎完成	北校舎	昭 47.3　　47.5			
	南校舎	昭 58.2			
体育館完成		平 21.2			

3 中学校生徒数推移　　各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 24 年度	413	138	140	135	13	特（知）：1 クラス：3 人
平成 25 年度	427	149	136	142	15	特（知）：1 クラス：1 人
平成 26 年度	450	165	150	135	15	特（知）：1 クラス：4 人
平成 27 年度	443	136	161	146	15	特（知）：1 クラス：6 人
平成 28 年度	426	130	138	158	14	特（知）：1 クラス：2 人
平成 29 年度	413	143	132	138	14	特（知）：1 クラス：1 人
平成 30 年度	401	125	144	132	14	特（知）：1 クラス：4 人
令和元年度	409	143	123	143	15	特（知）：1 クラス：3 人
令和 2 年度	396	130	142	124	14	特（知）：1 クラス：2 人
令和 3 年度	445	175	129	141	16	特（知）：1 クラス：2 人 特（情）：1 クラス：4 人

裾野市立西中学校

令和３年度 グランドデザイン

校　　訓　「自学自高」「自律共生」
学校教育目標　「心の軸を育て、共に未来を拓く」生徒の育成
学校経営目標　「活力と潤いのある楽しい学校」

- 秩序と潤いの中で、生徒が生き生きと学び、活動する学校
- 生徒の夢を育み、生きて働く学力を育てる学校
- 地域に信頼され、安心・安全が保障される学校

任せ、任され、頼り、頼られ、役立つ自分を感じる“学校生活”	学習課題に粘り強く取り組み、学びの質を深める“授業”	自他と誠実に向き合い、目標に向かって挑戦する“集団活動”	連携を深め、生徒の成長を支える“開かれた学校”
居がい ・人間関係づくりプログラムを生かした学級経営の工夫 ・規範意識・自己肯定感を高める集団づくり ・学級や学年の歌声が響く日常 ・人としての生き方を学び、心を耕す「道徳」 ・「学校が楽しい」「良好な人間関係づくりに努めている」と捉える生徒９０%以上	**学びがい** ・授業規律の確立 ・わかる喜び、学ぶ楽しさが実感できる授業 ・基礎基本の定着で成長を自覚できる授業 ・進んで考え、生徒の学び合いのある授業 ・積極的授業公開による教師の授業力の向上 ・「よく理解できる」「興味を持って楽しく学習できている」と捉える生徒９０%以上	**やりがい** ・生徒の「自発力」を生かした「自主的実践的活動」の展開 ・「日本一挨拶のできる学校へ」の挑戦 ・「誇りの合唱」の継続 ・体系的なキャリア教育の推進 ・部活動への積極的参加 ・「意欲的に何かに挑戦するつもりで取り組んでいる」と捉える生徒９５%以上	**連携** ・地域教材、人材の活用 ・地域行事へ積極的参加 ・職業体験やボランティアを通した地域連携 ・学校からの情報発信の工夫（HP・各種たより） ・コミュニティスクール設置に向けた地域との連携と協同 ・「地域活動に積極参加」と捉える生徒 85%以上、「安心して学校生活を送れる」と捉える保護者 90%以上

求める教職員像　「教職に誇りと理想を持ち、慕われ、信頼される教職員」

- 生徒と本気で向き合い、共に考え、学び続ける教職員
- 生徒の成長のために、チームで教育活動を進める教職員
- 使命感、倫理観を持ち、保護者や地域から信頼される教職員

【裾野市立深良中学校】

1 学校の概要

所在地番	410-1102　裾野市深良3806番地		
電話	055-997-0116		
FAX	055-997-0236		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 28 日		
学校長	松本　律子		
教　頭	望月　泰孝		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休職・休業者等を除く）
	15	3	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	10,854	14,717	25,161	50,732	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	3,154	393	0	0	3,547
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	945	0	0	945
プール（m）	なし				
教室数	普通	特別	理科室（2）・音楽室・美術室・技術科室（2）・家庭科室（2）・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室（2）・教育相談室（3）		
	7	15			
校舎完成		昭 56.7			
体育館完成		昭57.3			

3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 24 年度	146	60	39	47	5	
平成 25 年度	143	46	60	37	5	
平成 26 年度	155	50	45	60	6	
平成 27 年度	147	51	51	45	6	
平成 28 年度	157	55	50	52	6	
平成 29 年度	158	54	55	49	7	特（知）：1 クラス：1 人
平成 30 年度	157	46	56	55	7	特（知）：1 クラス：1 人
令和元年度	153	52	45	56	7	特（知）：1 クラス：1 人
令和 2 年度	142	46	52	44	7	特（知）：1 クラス：1 人
令和 3 年度	143	45	46	52	7	特（知）：1 クラス：1 人

裾野市立深良中学校

２０２１年度　グランドデザイン

校訓

「考えよう　より成長するために」

学校教育目標

豊かな学びで　未来へつなぐ生徒

Plan
Do
Check（学校評価等）
Action

目指す生徒像

心たくましく、共に学ぶ生徒

〇主体的に考え、判断し、行動する生徒
〇夢の実現に向かって、たくましくやり抜く生徒
〇自他と誠実に向き合い、人間関係を築く生徒

目指す学校像

信頼される学校

〇豊かな学びを実践する学校
〇温かな居場所がある学校
〇安心・安全が保障される学校
〇地域に信頼され、地域の誇りとして愛される学校

小中連携
「たから」磨いて
「自信」にしよう

学校経営目標

信頼される学校づくり　～生徒も教職員も～

〇ふ‥踏みだそう自分から
様々な活動場面で、生徒（教職員）が主体的に関わり、自信をもって活動する。

〇か‥関わり合おう仲間と
相手を意識し、思いやりをもって関わり合い、好ましい人間関係を形成する。

〇ら…Learning（深い学びを目指して）
「伝える」から「伝わる」へ　　～対話から生まれる深い学びを目指して～
キーワード「これってこういうことじゃんね」

学校経営に対する成果指標	目標値
（１）学校生活が楽しい	９５％
（２）自分からさわやかに挨拶ができる	８５％
（３）学校で活躍できた場面がある	８５％
（４）困ったときでも、前向きに頑張れる	８５％
（５）友達の前で自分の考えや意見を伝えることが得意	７０％
（６）自分には良いところがある	８０％

学習指導部
主体的に学び、自己の学力の向上に励む生徒

特別活動部
進んで挑戦し、自ら乗り越えようとする生徒

生活指導部
自己肯定感を高め、仲間を大切にできる生徒
（ピア・サポートの実践）

目指す教師像：チームワーク・ネットワーク・フットワーク

【裾野市立富岡中学校】

1 学校の概要

所在地番	410-1107　裾野市御宿579番地			
電話	055-997-0069			
FAX	055-997-0145			
設立年月日	昭和 22 年 4 月 28 日			
学校長	荒井　賢二			
教　頭	中家　正樹			
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休職・休業者等を除く）	
	25	4		

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	11,427	16,352	0	27,779	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	5,309	198	0	0	5,507
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	1,335	0	0	1,335
プール（m）	なし				
教室数	普通	特別	理科室（2）・音楽室・美術室・技術科室・家庭科室（2）・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室（7）・教育相談室（2）		
	13	18			
校舎完成	北校舎	昭 42.11　　平 2.3			
	南校舎	昭 61.3			
体育館完成		平 23.3			

3 中学校生徒数推移　　各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 24 年度	399	129	129	141	14	特（知）：1 クラス：2 人 特（情）：1 クラス：1 人
平成 25 年度	392	129	131	132	12	
平成 26 年度	393	134	128	131	14	特（知）：1 クラス：1 人 特（情）：1 クラス：1 人
平成 27 年度	387	129	133	125	14	特（知）：1 クラス：1 人 特（情）：1 クラス：1 人
平成 28 年度	417	145	134	138	15	特（知）：1 クラス：1 人 特（情）：1 クラス：4 人
平成 29 年度	389	111	143	135	14	特（知）：1 クラス：1 人 特（情）：1 クラス：4 人
平成 30 年度	371	117	109	145	15	特（知）：1 クラス：2 人 特（情）：1 クラス：2 人
令和元年度	346	119	118	109	13	特（情）：1 クラス：1 人
令和 2 年度	370	132	119	119	14	特（知）：1 クラス：3 人 特（情）：1 クラス：2 人
令和 3 年度	356	108	131	117	13	特（知）：1 クラス：7 人 特（情）：1 クラス：6 人

令和３年度裾野市立富岡中学校グランドデザイン

校訓
自　力

静岡県の教育基本目標
「有徳の人」の育成
裾野市の教育基本理念
　学びあい、高めあいながら、人間性豊かに未来を目指す人づくり

学校教育目標
自力で力強く生き抜く生徒

学校経営目標
熱　く　温　か　い　富　中
～一生懸命に、そして認め、励まし、共に伸びよう～

キーワードは
一歩前へ
⟷
合言葉は
熱く温かく
⟷
行動は
あいさつから

確かな学力の育成

学びの共同体

◎主体的・対話的で深い学びのある授業（学びの共同体）
○自主学習の推進（自主勉ノート）
・GIGA スクールの推進
・朝学テストの実施・図書室の活用
※自分の意見をもち授業に参加できる生徒80%
※毎日家庭学習を行う生徒80%

人権感覚の育成と生命尊重

ピア・サポート

◎ピア・サポート（常時活動、集会）
○きまりの遵守
・いいとこ見つけ（生徒・教員）
・いじめ防止・道徳授業・教育相談
※仲間の良さを見つけ、自分の成長に生かせる生徒85%
※きまりを守り健康で安全な生活を送る生徒90%

他者との協働と自己の伸長

行　事

◎学校・学年行事（青嶺祭等）
○生徒会活動・異学年交流
・学級活動（係活動、学級討議）
・部活動　　・振り返り
※仲間と協力し認め合うことができる生徒90%
※集団の中で自分の力が発揮できる生徒90%

家庭・地域との連携　あいさつ

◎あいさつ交流
○地域交流（クリーン作戦、地域行事への参加）
・地域人材の活用　・情報の発信，収集，共有
※誰にでも自分からあいさつができる生徒80%

安全・安心な環境づくり　健康・安全

◎健康安全に留意した環境
（健康指導、給食指導・無言清掃・花のある学校）
・環境安全点検（教職員、生徒）・コロナ感染症対策
・防災訓練（火災訓練、地震避難訓練）・交通安全
※学校管理下の傷病による受診数 50 件以内
※自分の教室がきれいだと言える生徒80%

☆熱い心と温かい心をもって何事にも意欲的に取り組む生徒（自分の力を最大限に伸ばす）
☆自覚と責任をもつ教職員・生徒に寄り添う教職員　（授業研究、生徒理解、学級・学年経営）
☆地域と共に歩む学校　（地域学校協働本部、小学校との連携、郷土愛）　*** 感謝の心 ***

【裾野市立須山中学校】

1 学校の概要

所在地番	410-1231　裾野市須山1502-1		
電話	055-998-1200		
FAX	055-998-1219		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 21 日		
学校長	飯塚　由美子		
教　頭	吉田　憲司		
職員数（人）	県費職員	市費職員	（県費職員数は、会計年度任用職員および休職・休業者等を除く）
	11	2	

2 施設の概要（面積は施設台帳に基づく）

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	5,760	13,270 ※地区運動場を含む	0	19,030	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	1,841	35	0	0	1,876
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	945	0	0	945
プール（m）	なし				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室・美術室・技術科室・家庭科室・コンピュータ教室・図書室・特別活動室・教育相談室		
	3	9			
校舎完成		昭60.3			
体育館完成		昭60.3			

3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 24 年度	62	22	24	16	3	
平成 25 年度	65	19	22	24	3	
平成 26 年度	63	21	20	22	3	
平成 27 年度	65	24	21	20	3	
平成 28 年度	70	24	25	21	3	
平成 29 年度	68	20	23	25	3	
平成 30 年度	61	18	20	23	3	
令和元年度	54	15	19	20	3	
令和 2 年度	50	17	15	18	3	
令和 3 年度	43	14	15	14	3	

令和３年度　　裾野市立須山中学校　グランドデザイン

学校教育目標　：【自立と共生】自ら気づき、共に学ぶ、感性豊かな生徒
重点目標　　：自分の言葉で語り、判断し、行動できる生徒
経営目標　　：本気で取り組み、本物の力とする～学び合い、わかり合い、高め合う須山中～

それは、本気か？本物か？

Change
Chance
Challenge

豊かな人間性

○自律心を養い、他人とともに協調する
○人権感覚を高め、温かな心で生活する
○爽やかな気持ち、感動する心を大切にする

健康・体力

○心身の健康づくりのための自己管理能力の育成
○体育的行事の充実と推進
○部活動への積極的な参加

資質・能力の育成

何ができるようになるか　○学校教育の基本　学校経営目標

本気で取り組み、本物の力とする

○学び合い　～Change　Chance　Challenge～
根拠を持って自分の考えをまとめ、表現し、伝えることができる

○わかり合い
他の意見や考えを理解し、自分の意見や考えと比較して違いを認めることができる

○高め合う
よりよい考えを創ろうとする姿勢をもつ

何が身についたか　○学習評価を通じた学習指導の改善

○自分の考えをベースにしながら、他の考えを理解し、比較検討を通して改めて考えをまとめていくことのよさをわかっている
○他の意見と自分の考えをすりあわせながら、協働的に課題解決に向かう姿勢が身についている
○自分自身、他を受け止め、認め、本気・本物の視点で振り返ることを通して、次のステップへ進む

＜生徒の実態＞

○自分の役割を自覚して協力的な活動ができる
○与えられた課題はしっかりやり遂げようとする
○須山中生の伝統「挨拶・返事・素早い行動」を実践しようとする

子供の発達をどのように支援するか　○配慮を必要とする子供への指導

・情報の共有による個への対応　学習指導、教育相談、進路指導
・保護者、スクールカウンセラー、外部機関との連携

＜目指す生徒の姿＞

○自分の言葉で語り判断し行動しようとする生徒　＜自立＞
○互いをわかり合い、共に伸びようとする生徒　＜共生＞
○誰かのために汗を流せる生徒　＜感謝・奉仕＞

何を学ぶか　○教育課程の編成

・見通しや自分の考えをもって学習に臨む　主体性
・自分の考えをアウトプットし広げ深める　協働・対話
・物事をとらえる見方や考え方を生かす　深い学び
・縦割り集団の効果的な活動　乗り越える・共に伸びる

どのように学ぶか　○教育課程の実施

・授業の中で「一人学び」時間を確保し自分の考えをもつ
・聴く→考える→発信する過程で比較検討する
・他の考えを理解し自分の考えを再構成する
・本物にふれる体験を通して、感動を味わう

対話で心を鍛える

実施するために何が必要か　○指導体制の充実（幼小中連携）、家庭・地域との連携･協働

○幼小中連携をベースにした校内研修体制の充実
・義務教育修了時に願う子どもの姿の共有と学びの接続を意識した授業づくり
・須山中で育てたい教科横断的資質・能力の検討
・幼小中相互の授業公開による交流研修の実施
・コミュニティスクール推進校としての取組

○家庭、地域、関係諸機関等との連携を図る
・PTA や学校評議員、地域の外郭団体との連携
・CS についての関心、理解を高め、連携・協働意識の醸成を図ることにより地域学習の充実につなげる
・「学びの森」との連携

安心・安全を守る

・個に応じた対応：教育相談、カウンセリング、健康指導
・交通安全や不審者対策、防災等に関する学習の充実
・「学校いじめ防止基本方針」の周知と徹底

開かれた学校作り

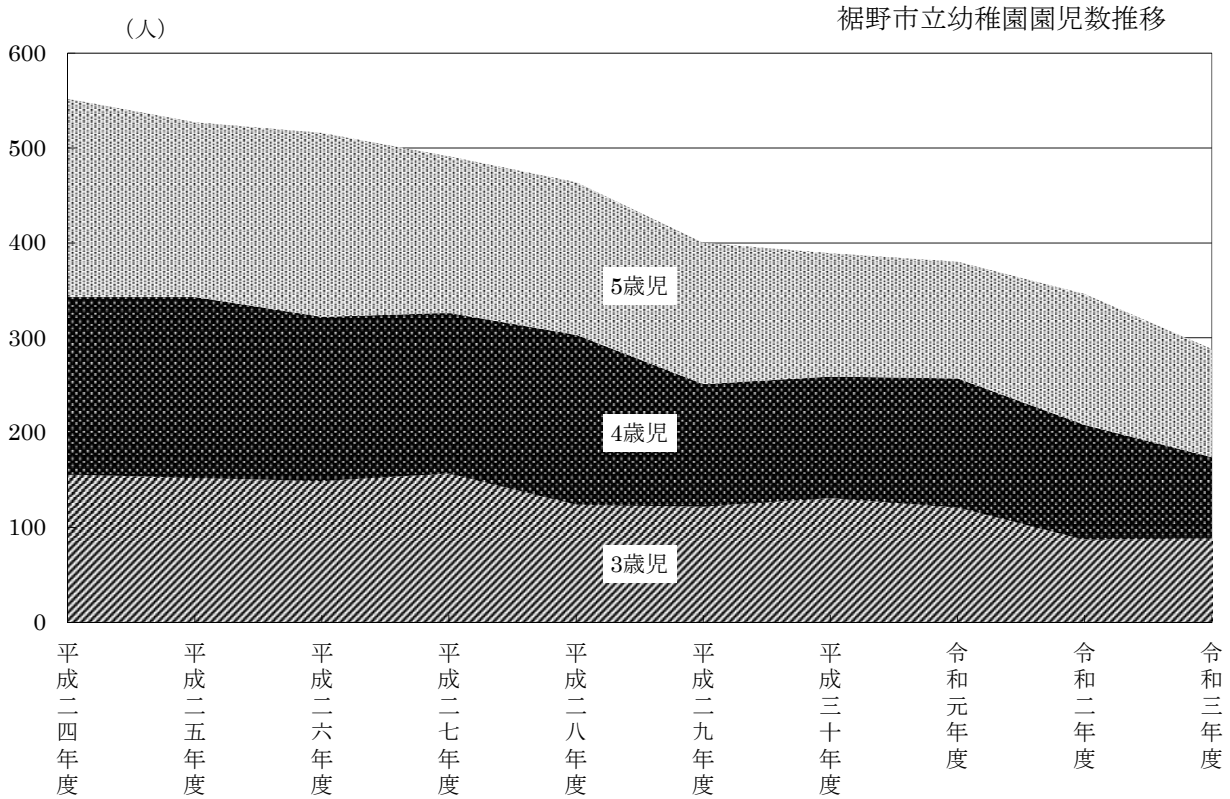
・学校ホームページ、学校たより等による学校情報の発信
・家庭や地域の評価による教育活動の点検と改善
・地域行事への参加、地域への貢献

３　幼稚園

【裾野市立幼稚園園児数推移】

各年５月１日現在

	全園児数	３歳児	４歳児	５歳児	学級数	備考
平成 24 年度	552	156	187	209	27	
平成 25 年度	527	152	191	184	27	
平成 26 年度	516	149	173	194	26	
平成 27 年度	491	157	169	165	26	
平成 28 年度	464	124	179	161	25	
平成 29 年度	400	122	129	149	22	
平成 30 年度	389	131	128	130	23	
令和元年度	380	121	136	123	24	
令和２年度	346	87	121	138	22	
令和３年度	288	89	85	114	20	



各　幼　稚　園
（６園）

【裾野市立いずみ幼稚園】

1 幼稚園の概要

所在地番	410-1113　裾野市稲荷123-1					
電話	055-992-1683		FAX		055-992-1875	
設立年月日	昭和 43 年度					
園　長	藪下　亮治					
園長代理	矢島　繭穂					
職員数（人）	県費職員	市費職員				
	兼務園長	園長	園長代理	教諭等	用務員	内臨職
	-	1	1	12	1	8

2 施設の概要

校地面積（㎡） () 内数字は借地で外数	建物敷地	運動場	その他	合計	
	273 (876)	1,492	0	1,765 (876)	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	794	24	119	0	937
プール（m）	あり				
教室数	普通	特別			
	5	4			
校舎完成	昭和 57 年 3 月				

3 幼稚園園児数推移　　各年 5 月 1 日現在

	全園児数	3 歳児	4 歳児	5 歳児	学級数	備考
平成 24 年度	174	59	60	55	8	
平成 25 年度	163	61	42	60	8	
平成 26 年度	154	60	52	42	7	
平成 27 年度	164	60	55	49	7	
平成 28 年度	147	52	49	46	7	
平成 29 年度	134	44	44	46	6	
平成 30 年度	145	58	42	45	7	
令和元年度	140	58	45	37	7	
令和 2 年度	115	25	47	43	6	
令和 3 年度	103	34	23	46	5	

経営方針　令和３年度　いずみ幼稚園　教育構想図

子どもの実態
- 素直で人懐こい
- 新しい活動に意欲的である
- ルールを守れる子が多い
- 家族に見守られながら育っている様子が感じられる
- 入園前の体験、体力に差がある
- 苦手なことにも挑戦しようとする気持ちが弱い子もいる

園の実態
- いろいろな地区から通園する子がいる
- 園児数が多いので様々な刺激を受けられる
- 園庭の広さに対して園児数が多く、遊びに必要な広さが制限されることがある
- ここ数年、園児数は減少傾向にある

保護者の実態
- 安定した環境の中で子育てが出来ている保護者が多い
- 核家族世帯が多い
- 園生活や園行事に協力的
- 教育観の多様化の中で、放任であったり、過保護であったりする保護者も見られる

教育の動向
- ＳＤＧｓ４－２
  質の高い、幼児への発達支援、就学前教育
- 幼稚園教育要領
  幼児期の終わりまでの１０の姿
- 裾野市教育振興基本計画の基本理念
  学びあい、高めあいながら、人間性豊かに未来を目指す人づくり

教育課題
- 友達、異年齢、地域の方たちとかかわりながら、様々な体験をしていく
- 楽しいことを見つけて夢中で遊ぶ
- 自分で考えてやってみようとする
- 成功体験を積み、自尊感情を高める
- 健康・安全への意識を持ち、習慣化を図る

保護者の願い
- のびのびと遊んでほしい
- 友達と遊ぶ楽しさを味わって欲しい
- 家庭ではできないことを体験させてほしい
- 思いやりの心を持ってほしい
- 安全で安心な園生活

目指す子どもの姿

★友達大好き　★言葉に触れる、思いを伝える　★しなやかな心と体　★見つけよう、ためそう、考えよう

教育目標　ひとみかがやく いずみの子

学年目標

３歳	４歳	５歳
教師や友達と楽しく遊ぶ	自分の思いを出しながら友達とかかわって遊ぶ	友達と一緒に意欲的に遊びに取り組む

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

いずみ幼稚園が大切にしていること

豊かな感性・情緒を育むための

絵本の読み聞かせ
- 季節や興味に合う絵本

わらべうた
- 心地よい言葉のリズムと社会性を育てる遊び

人との関わり
- 仲良しチーム（異年齢）
- 地域の人々　・ＰＴＡ　・ボランテイア

四季を感じる
- 自然体験を多くし、好奇心をくすぐる（散歩・園外保育）

飼育栽培と食育活動
- 育てた野菜をみんなで食べる
- 命の大切さに触れる体験

自ら楽しいことを発見し

遊びの環境設定
- 遊びを作り出せる空間の工夫
- 子どもが選べる素材や、道具置き場の工夫
- 遊具、空き教室の活用
- 自ら「見つける」「考える」「やってみる」機会を奪わない柔軟な対応

つなげる・広げる
- 遊びの広がりを助ける働き掛け・声掛けの工夫
- 学級内、他学年間で刺激を与え合い、共同して遊ぶための工夫や行事などでの場面設定

子どもの思いを実現できる教師の在り方を探る

遊びを楽しめる教師
- 子どものつぶやきに耳を傾ける教師
- 子どもの思いに共感する教師
- 感性豊かな教師
- 必要な援助を見極められる教師

資質向上
- 自分と子どもを見つめる保育日誌

チームワーク
- 共に考え学び合う
- 情報交換を密にし、子ども理解に努める

特別支援教育
- 発達を支援・相談機関と連携
- 園内就学支援委員会

子どもの発見や成長を共に喜べる家庭と園の関係作り

信頼できる教師
- 毎日のコミュニケーション（降園時）
- 担任と語る日
- 定期的な連絡帳の記入
- 随時の相談活動

見える園生活
- １日保育士体験
- 「伝わる」発信の仕方の工夫
- （園だより・クラスだより、掲示板、ホワイトボード）

【裾野市立西幼稚園】

1 幼稚園の概要

所在地番	410-1118　裾野市佐野1470					
電話	055-992-5200		FAX		055-992-5248	
設立年月日	昭和 49 年度					
園　長	佐藤　智美					
園長代理	―					
職員数（人）	県費職員	市費職員				
	兼務園長	園長	園長代理	教諭等	用務員	内臨職
	-	1	-	9	1	6

2 施設の概要

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	1,302	1,191	0	2,493	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	719	30	0	749
プール（m）	あり				
教室数	普通	特別			
	4	2			
校舎完成	昭和 49 年 11 月				

3 幼稚園園児数推移　　各年 5 月 1 日現在

	全園児数	3 歳児	4 歳児	5 歳児	学級数	備考
平成 24 年度	126	20	46	60	5	
平成 25 年度	127	21	62	44	5	
平成 26 年度	131	20	49	62	5	
平成 27 年度	105	20	38	47	5	
平成 28 年度	120	24	56	40	5	
平成 29 年度	96	24	32	40	4	
平成 30 年度	96	24	32	40	4	
令和元年度	98	24	41	33	5	
令和 2 年度	99	22	33	44	5	
令和 3 年度	77	24	22	31	4	

経営方針

教育目的

自尊感情を高めていく子の育成

教育目標

輝きいっぱい！ぼく・わたし・友だちの「すごいでしょ！」

重点目標

○「やればできる」と思える子　～挑戦心の支えとして～
○「頑張りを認め合う」子　～過程の尊重として～
○「ありがとう」をいつも言える子
～温かい心の源泉として～

学年目標

３歳児：先生や友達と園生活を楽しむ

４歳児：友達と関わりながら遊びを楽しむ

５歳児：自分の考えや思いを自信を持って伝え合う

目指したい教師像

（1）たゆまぬ自分磨き
人の所為にせず、まずは子どもの鏡になる自分を磨きたい
（2）チャンス チャレンジ チェンジ（３つのC）
機を見て　挑戦せよ　転換も忘れるな
（3）根を観る子ども理解
子どもの表れには「根」があることを信条としたい
（4）人の良さを見付ける豊かさ
価値付けての良さを積極的に見付けることを大切にしたい
（5）温顔愛語
人には、温かい笑顔と温かい愛のある言葉で接したい

○子どもたちの成長を長いスパン（期間）の中で
○職員でテーマを共有し、試行錯誤を繰り返しながら
○ゆとりを持って子どもたちと関わっていこう

【裾野市立深良幼稚園】

1 幼稚園の概要

所在地番	410-1102　裾野市深良696					
電話	055-997-3598		FAX		055-997-4048	
設立年月日	昭和 51 年度					
園　長	松山　みゆき					
園長代理	小泉　千恵子					
職員数（人）	県費職員	市費職員				
	兼務園長	園長	園長代理	教諭等	用務員	内臨職
	-	1	1	5	1	5

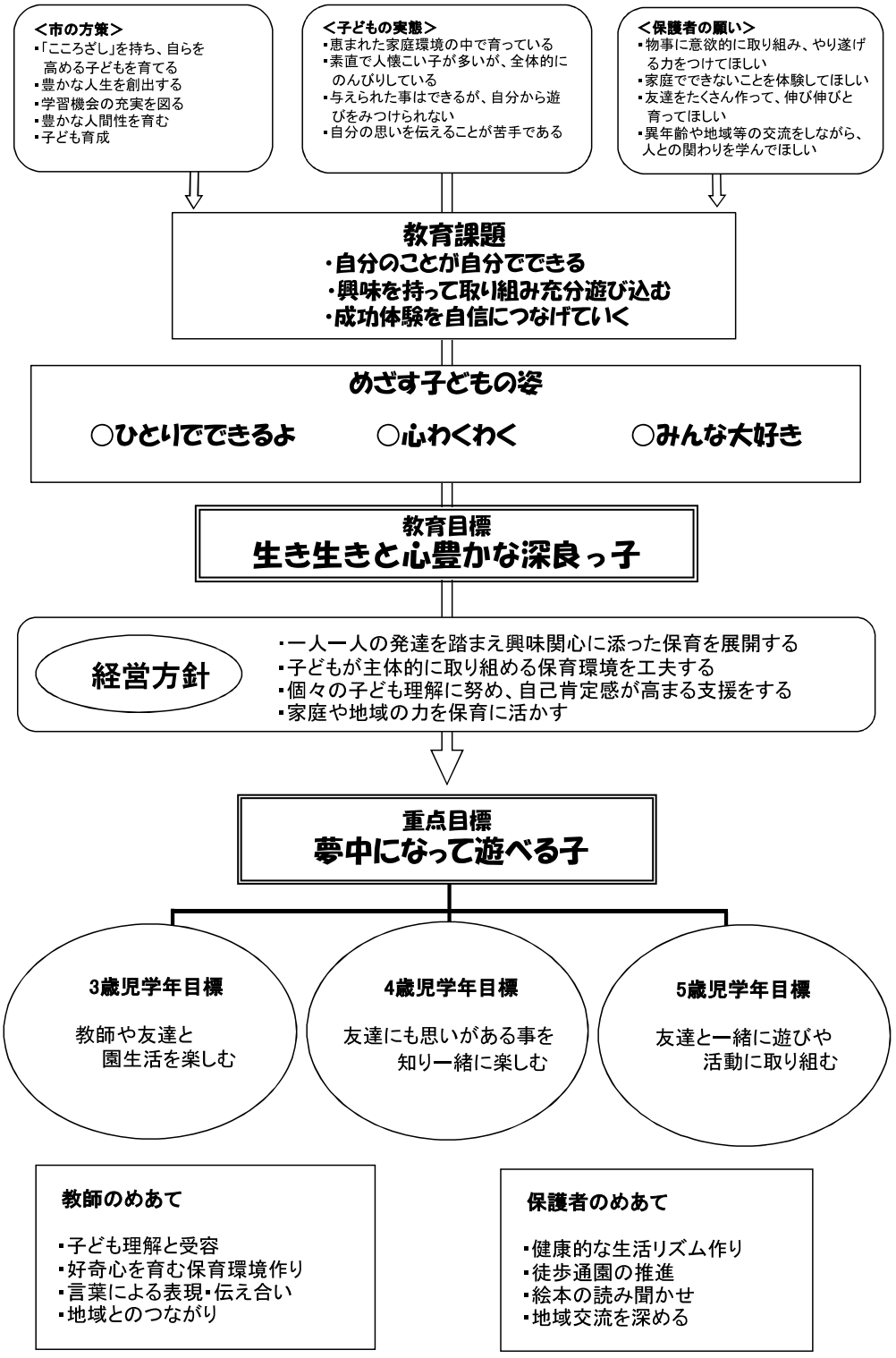
2 施設の概要

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	1,344	1,100	0	2,444	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	504	20	0	524
プール（m）	あり				
教室数	普通	特別			
	3	1			
校舎完成	昭和 51 年 11 月				

3 幼稚園園児数推移　　各年 5 月 1 日現在

	全園児数	3 歳児	4 歳児	5 歳児	学級数	備考
平成 24 年度	66	21	19	26	3	
平成 25 年度	58	19	20	19	3	
平成 26 年度	56	20	14	22	3	
平成 27 年度	54	20	22	12	3	
平成 28 年度	54	10	22	22	3	
平成 29 年度	45	17	9	19	3	
平成 30 年度	42	15	18	9	3	
令和元年度	41	9	15	17	3	
令和 2 年度	39	14	9	16	3	
令和 3 年度	30	8	13	9	3	

経営方針


＜市の方策＞
▪「こころざし」を持ち、自らを高める子どもを育てる
▪豊かな人生を創出する
▪学習機会の充実を図る
▪豊かな人間性を育む
▪子ども育成
＜子どもの実態＞
▪恵まれた家庭環境の中で育っている
▪素直で人懐こい子が多いが、全体的にのんびりしている
▪与えられた事はできるが、自分から遊びをみつけられない
▪自分の思いを伝えることが苦手である
＜保護者の願い＞
▪物事に意欲的に取り組み、やり遂げる力をつけてほしい
▪家庭でできないことを体験してほしい
▪友達をたくさん作って、伸び伸びと育ってほしい
▪異年齢や地域等の交流をしながら、人との関わりを学んでほしい
教育課題
・自分のことが自分でできる
・興味を持って取り組み充分遊び込む
・成功体験を自信につなげていく
めざす子どもの姿
○ひとりでできるよ
○心わくわく
○みんな大好き
教育目標
生き生きと心豊かな深良っ子
経営方針
・一人一人の発達を踏まえ興味関心に添った保育を展開する
・子どもが主体的に取り組める保育環境を工夫する
・個々の子ども理解に努め、自己肯定感が高まる支援をする
・家庭や地域の力を保育に活かす
重点目標
夢中になって遊べる子
3歳児学年目標
教師や友達と
園生活を楽しむ
4歳児学年目標
友達にも思いがある事を
知り一緒に楽しむ
5歳児学年目標
友達と一緒に遊びや
活動に取り組む
教師のめあて
▪子ども理解と受容
▪好奇心を育む保育環境作り
▪言葉による表現▪伝え合い
▪地域とのつながり
保護者のめあて
▪健康的な生活リズム作り
▪徒歩通園の推進
▪絵本の読み聞かせ
▪地域交流を深める

【裾野市立富岡第一幼稚園】

1 幼稚園の概要

所在地番	410-1107　裾野市御宿682-14					
電話	055-997-1277		FAX		055-997-4319	
設立年月日	昭和 30 年度					
園　長	大岩　ゆかり					
園長代理	―					
職員数（人）	県費職員	市費職員				
	兼務園長	園長	園長代理	教諭等	用務員	内臨職
	-	1	-	6	1	4

2 施設の概要

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	1,640	1,552	0	3,192	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	703	19	0	722
プール（m）	あり				
教室数	普通	特別			
	3	3			
校舎完成	昭和 54 年 9 月		昭和 57 年 4 月	平成 3 年 9 月	

3 幼稚園園児数推移　　各年 5 月 1 日現在

	全園児数	3 歳児	4 歳児	5 歳児	学級数	備考
平成 24 年度	96	20	35	41	5	
平成 25 年度	95	20	41	34	5	
平成 26 年度	97	20	34	43	5	
平成 27 年度	89	20	35	34	5	
平成 28 年度	83	20	29	34	4	
平成 29 年度	74	19	30	25	3	
平成 30 年度	63	24	19	20	3	
令和元年度	57	13	25	19	3	
令和 2 年度	63	23	14	26	3	
令和 3 年度	43	10	23	10	3	

経営方針

【裾野市の方策】
・「こころざし」を持ち、自ら高める子どもを育てる。
・豊かな人生を創出する。
・学習機会の充実を図る。
・豊かな人間性を育む。

【保護者・地域の実態】
・教育に関心を持ち、幼稚園に協力的である。
・教育に協力的であり、子供を守り育てようという教育力がある。

【幼児の実態】
・活動に意欲的に取り組む子が多い。
・自分で考えたり創り出したしたり豊かな発想をする子がいる。
・自分で考えて適切な行動がとれない子、自分の言葉で上手に表現できない子もいる。
・年齢が上の子には下の子を思いやる気持ちが育っており、下の子は上の子にあこがれを持っている。

【 保護者の願い】
・自分たちで考えたり創り出したりする自主性を育てる教育を進めて欲しい。
・リズム運動や読み聞かせ、栽培、園外保育等を継続して欲しい。
・異年齢グループによる活動や行事を計画して欲しい。
・地域との交流を進めて欲しい。

《教育課題》
・自分のことが自分ででき、**自信や意欲**を高める。
・**遊びやいろいろな活動に夢中で取り組み**、調和のとれた心身の発達を促す。
・いろいろな人とのふれあいを通して、**コミュニケーション能力や思いやりの心**を育てる。

教育目標　**夢中で取り組む子**

重点目標　**お**もしろいことをみつけよう　**や**ってみよう　**つ**なげよう

学年目標

３歳	４歳	５歳
先生や友達と園生活を楽しむ	友達とかかわりながら遊ぶことを楽しむ	友達と思いを伝え合い遊びや生活をすすめる

【豊かな感性を育む活動・体験】
・制作、音楽遊び、運動遊びなどをバランスよく計画する。
・わらべうた、読み聞かせなどの活動を通して、豊かな感性を育てる。
・園外保育、栽培など、自然と触れ合う体験を積む。
・地域や他園との交流を深め、新たな経験を重ねるとともにコミュニケーション能力を高める。

【活動や仲間を広げる環境作り　教師の支援】
・三つの間(時間・空間・仲間)の保障、最低限のルールを設定する。
・子供の発想を広げる素材を準備する。
・子供のやる気を引き出す適切な支援を行う。
・友達や他学年の活動を見たり経験したりして、受け、遊びを広げる。

家庭や地域から信頼される幼稚園

「子どもと共に活動し成長を喜ぶ教師」　**「役割とチームワークを大切にする職員集団」**

【裾野市立富岡第二幼稚園】

1 幼稚園の概要

所在地番	410-1105　裾野市下和田890					
電話	055-997-4155	FAX	055-997-5033			
設立年月日	昭和 31 年度					
園　長	勝村　康幸					
園長代理	―					
職員数（人）	県費職員	市費職員				
	兼務園長	園長	園長代理	教諭等	用務員	内臨職
	-	1	-	3	1	2

2 施設の概要

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	1,186	722	0	1,908	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	296	138	0	434
プール（m）	あり				
教室数	普通	特別			
	2	2			
校舎完成	昭和 59 年 3 月		平成 10 年 8 月		平成 12 年 9 月

3 幼稚園園児数推移　　各年 5 月 1 日現在

	全園児数	3 歳児	4 歳児	5 歳児	学級数	備考
平成 24 年度	48	20	12	16	3	
平成 25 年度	44	19	14	11	3	
平成 26 年度	44	18	12	14	3	
平成 27 年度	41	20	9	12	3	
平成 28 年度	24	7	8	9	3	
平成 29 年度	14	4	4	6	3	
平成 30 年度	14	4	4	6	3	
令和元年度	19	10	4	5	3	
令和 2 年度	14	0	10	4	2	
令和 3 年度	15	5	0	10	2	

経営方針

子どもの姿
- 地域に見守られているという安心感を持っている
- 友達からの刺激が少ないためか、友達とのつながりは深いが全体的にのんびりしている
- 仲間意識が育っている

園の実態
- 園児数が減少傾向。「裾野市幼児施設整備基本構想」により令和4年3月で閉園予定。
- 自然豊かで、地域とのつながりも深い
- 異年齢児との生活の中でお互いを自然に受け入れられる

保護者の願い
- 友達と仲良く思いやりを持って接してほしい
- 家庭ではできないことを体験してほしい
- 自分の思いを相手に伝えられるようになってほしい

教育課題
- 自分の好きなことにとことん挑戦する
- 友達や地域の方々からの刺激を受け、自分で考えて生活する

目指す子どもの姿　＊自分の思いを伝えよう　＊人との関わりを楽しもう　＊環境との関わりを楽しもう

教育目標
ともだちだいすき　みんななかよし

3歳児
人と関わり合いながらいろいろな遊びを楽しむ

5歳児
友達や周囲との関わりを深めながら遊びや生活を進める

みんなの愛（あい）言葉　「つながれ　ひろがれ　こころのわ」

＊自分の良さに気づく子どもたち
- 自分の素敵なところに気づく
- 自分の好きなことを見つけ、思い切り楽しむ
- 家族や周囲の人々の温かさを感じ、自分に

＊心豊かな子どもたち
- 友達の優しさ温かさを感じ、自分もそれを自然な形で出せるようになる
- 自分を取り巻くすべての環境に感謝できる

＊地域の環境の中で育つ子どもたち
・地域の自然や人々など自分を取り巻く環境の大切さに気づく　・地域の方々が自分たちをどんな思いで見守ってくれているのかを感じる・閉園記念事業を通して積極的に地域交流を行うことで、「地域から愛されている、応援されている」という自覚を持つ。

＊感動する子どもたち
- 様々な体験の中で物事の不思議さ、素敵さ、素晴らしさなどに気づく
- 友達や周囲の大人すべての姿に目を向け、その素敵さに気づいたり自分なりに学んだりする

【裾野市立須山幼稚園】

1 幼稚園の概要

所在地番	410-1231　裾野市須山158-1					
電話	055-998-0096		FAX		055-998-0854	
設立年月日	昭和 33 年度					
園　長	勝又　直江					
園長代理	―					
職員数（人）	県費職員	市費職員				
	兼務園長	園長	園長代理	教諭等	用務員	内臨職
	-	1	-	4	1	3

2 施設の概要

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	1,116	2,027	0	3,143	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	87	324	0	411
プール（m）	あり				
教室数	普通	特別			
	3	1			
校舎完成	昭和 63 年 2 月　　平成 12 年 3 月				

3 幼稚園園児数推移　　各年 5 月 1 日現在

	全園児数	3 歳児	4 歳児	5 歳児	学級数	備考
平成 24 年度	42	16	15	11	3	
平成 25 年度	40	12	12	16	3	
平成 26 年度	34	11	12	11	3	
平成 27 年度	38	17	10	11	3	
平成 28 年度	36	11	15	10	3	
平成 29 年度	37	14	10	13	3	
平成 30 年度	29	6	13	10	3	
令和元年度	25	7	6	12	3	
令和 2 年度	16	3	8	5	3	
令和 3 年度	20	8	4	8	3	

経　営　方　針

須山幼稚園　教育構想図

幼児の実態
- 3世帯同居や、核家族等家族のスタイルが多様化している
- 恵まれた自然の中に育ちながら自然とのかかわりや、身体を使うことが少ない
- 素直で優しい子が多い
- 自ら進んで取り組むことが少ない
- 刺激が少なく、新しい発想がわきにくいため、経験も広がりにくい
- 園内では異年齢のかかわりが自然に出来ている

保護者の願い
- 園内外でいろいろな体験をさせて欲しい
- 幼稚園で楽しく遊び、たくさん友達を作って欲しい
- 優しい心の子になって欲しい
- ルールを守れる子になって欲しい
- 基本的生活習慣の身についた子になって欲しい

教　育　課　題
- **基本的生活習慣の確立を基に、主体的に行動できる力を育てる**
- **絵本や感動体験などを通し、感じる心やそれを表現する力を育てる**
- **友達、異年齢、外部の人たちなどとのかかわり合いを通して、思いやりの心やコミュニケーション能力を育てる**
- **様々な経験を通し、調和の取れた心身の発達をめざす**

教　育　目　標
豊かな感性をもち、自らやってみる子

重　点　目　標
すごい!!やりたい!!また遊ぼう!!

学　年　目　標

3歳児	4歳児	5歳児
好きな遊びを見つけて先生や友達と楽しく遊ぶ	みんなと一緒にかかわりながら遊びを楽しむ	思いを伝え合いながら友達と一緒に遊びや生活をすすめる

幼小中・家庭・地域との連携
- 義務教育終了時に願う子どもの姿を幼小中で共有し、指導の連携を図る
- 幼小中の研究交流(要請訪問・市教委訪問など)
- 幼小中連携連絡協議会を定期的に行い、連携の深化や情報交換を行う
- 学校評議員やPTAとの連携を行う
- 学校支援地域本部事業と連携し、体験活動を充実させる

須山幼小中スローガン
“あいさつ　へんじ　みつめあい”
義務教育終了時に願う須山っ子の姿
“野の花のようなしなやかさと清らかさをもっている子”

Ⅴ　各種施設一覧

【教育委員会事務局及び施設所在地】

課名又は施設名	所　在　地	電　話	FAX
教育総務課	裾野市佐野 1059	995-1837	995-1866
学校教育課		995-1838	
こども未来課(健康福祉部)		995-1822	992-3681
子育て支援課(健康福祉部)		995-1841	992-3681
学校給食センター	裾野市深良 2363	992-6868	992-5666
生涯学習課	裾野市深良 435	994-0145	992-4047
富士山資料館	裾野市須山 2255-39	998-1325	998-1325
市民体育館	裾野市稲荷 24	993-0303	993-8543
運動公園総合体育施設	裾野市今里 1616-1	997-7277	997-7233
市民文化センター	裾野市石脇 586	993-9300	993-9432
市立鈴木図書館	裾野市平松 495	992-2342	992-2373
東西公民館		992-6677	992-5170
市民文化センター図書室	裾野市石脇 586	993-9305	993-9305
裾野市立東小学校	裾野市茶畑 399	992-0049	992-1300
裾野市立西小学校	裾野市佐野 1143	992-0138	992-3242
裾野市立深良小学校	裾野市深良 655	992-0242	992-2433
裾野市立富岡第一小学校	裾野市御宿 600	997-0343	997-1793
裾野市立富岡第二小学校	裾野市下和田 890	997-1022	997-1092
裾野市立須山小学校	裾野市須山 165	998-0021	998-0128
裾野市立向田小学校	裾野市茶畑 1133	993-7050	993-7051
裾野市立千福が丘小学校	裾野市千福が丘 4-12-1	993-8222	993-8223
裾野市立南小学校	裾野市伊豆島田 806-5	995-1373	995-1374
裾野市立東中学校	裾野市公文名 685-1	992-0012	992-2410
裾野市立西中学校	裾野市佐野 450	992-0157	992-2010
裾野市立深良中学校	裾野市深良 3806	997-0116	997-0236
裾野市立富岡中学校	裾野市御宿 579	997-0069	997-0145
裾野市立須山中学校	裾野市須山 1502-1	998-1200	998-1219
裾野市立いずみ幼稚園	裾野市稲荷 123-1	992-1683	992-1875
裾野市立西幼稚園	裾野市佐野 1470	992-5200	992-5248
裾野市立深良幼稚園	裾野市深良 696	997-3598	997-4048
裾野市立富岡第一幼稚園	裾野市御宿 682-14	997-1277	997-4319
裾野市立富岡第二幼稚園	裾野市下和田 890	997-4155	997-5033
裾野市立須山幼稚園	裾野市須山 158-1	998-0096	998-0854

「裾野の教育」

編集・発行　　裾野市教育委員会
静岡県裾野市佐野 1059
電話：(055) 995-1837（代表）